

# 第1回名寄市総合計画審議会顛末

日時：平成30年4月26日（木） 18時30分～19時10分

場所：名寄市役所名寄庁舎4階大会議室

出席者： 資料4-2のとおり

## 1 開 会

中村総務部長開会

## 2 委嘱状交付

人数・会場の関係から、代表して栗原智博委員へ加藤市長より委嘱状を交付

## 3 市長挨拶

加藤市長挨拶

## 4 会長・副会長選出

委員の互選により選出

（今井委員より人口減少・少子高齢化に対応するためにも子育て世代の代表で、若手のエネルギーに期待したく名寄商工会議所青年部の定木孝憲委員を推薦）

会長： 定木孝憲委員

副会長： 田中英彰委員 ・ 結城佳子委員

## 5 諮 問

名寄市総合計画（第2次）中期計画の策定について[資料2]

加藤市長より定木会長に諮問書を手交

## 6 議 事

### (1)名寄市総合計画（第2次）中期計画策定に向けた基本的考え方について

事務局松岡参事監より配布資料に沿って説明

資料3-1（中期計画策定に向けた基本的考え方）

資料3-2（中期基本計画様式）

資料3-3（中期実施計画事業様式）

資料3-4（中期計画策定に向けたアンケート調査結果）

資料3-5（名寄市の人口推計）

### (2)名寄市総合計画（第2次）中期計画検討スケジュールについて

事務局松岡参事監より配布資料に沿って説明

資料4-1（審議会スケジュール）

## 7 そ の 他

事務局松岡参事監より次回審議会日程報告（5月21日（月）18時30分から）

## 8 閉 会

定木会長閉会

# 資料 1-1

## 名寄市総合計画審議会条例

平成 29 年 12 月 20 日 条例第 33 号

### (設置)

第 1 条 名寄市の総合計画（以下「総合計画」という。）及びまち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の策定及び進行管理等を行うため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、名寄市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

### (所掌事務)

第 2 条 審議会は、次に掲げる事務について所掌する。

- (1) 総合計画及び総合戦略の策定に関する事項
- (2) 総合計画及び総合戦略の推進及び検証に関する事項
- (3) その他市長が必要と認める事項

2 審議会は、市長の諮問に応じて、前項第 1 号に掲げる事項について審議し、市長に答申するものとする。

### (組織)

第 3 条 審議会は、委員 30 人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 市内関係団体の代表者
- (3) 市内に居住する者のうちから市長が公募した者

### (任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年以内とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任を妨げない。

### (会長及び副会長)

第 5 条 審議会に会長及び副会長 2 人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときに、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 審議会は、会長が招集する。ただし、会長が選任される前においては、市長が招集する。

- 2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 会長は、必要と認める場合には、委員ではない者を会議に出席させ、意見を述べさせ、又は資料の提出を求めることができる。

(専門部会)

第 7 条 審議会は、各分野の政策及び事業についての調査審議を付託するため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会に属すべき委員は、会長が指名する。

(委任)

第 8 条 この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

(名寄市総合計画策定審議会条例等の廃止)

- 2 次に掲げる条例は、廃止する。
  - (1) 名寄市総合計画策定審議会条例(平成 18 年名寄市条例第 225 号)
  - (2) 名寄市総合計画推進市民委員会条例(平成 19 年名寄市条例第 28 号)

名寄市総合計画審議会条例施行規則をここに公布する。

平成30年3月19日

名寄市長 加藤 剛 士

## 名寄市総合計画審議会条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、名寄市総合計画審議会条例（平成29年名寄市条例第33号。以下「条例」という。）第8条の規定に基づき、名寄市総合計画審議会（以下「審議会」という。）の運営について必要な事項を定めるものとする。

(専門部会)

第2条 条例第7条の規定による専門部会は、会長が審議会に諮り設置する。

2 専門部会に部会長及び副部会長2人を置き、部会員の互選によりこれを定める。

3 部会長は、会務を総理し、部会を代表する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときに、その職務を代理する。

5 部会長は、専門部会の調査審議に係る経過を審議会に報告するものとする。

6 専門部会の会議は、部会長が招集する。

7 専門部会は、部会員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

8 専門部会の議事は、出席した部会員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事務局の設置)

第3条 審議会に事務局を置く。

2 事務局は、市の機構をもって充てるものとし、事務局長は市長が担当する。

(所掌事務)

第4条 事務局は、審議会の運営の補助的な役割を担い、会長、部会長の指示により、会議の設営や記録、資料の提供及び構想、実施方策のまとめ等を行う。

(庶務)

第5条 審議会の庶務は、総務部企画課において行う。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。



## 資料 2

名 企 企 第 6 号  
平成 3 0 年 4 月 2 6 日

名 寄 市 総 合 計 画 審 議 会 会 長 様

名 寄 市 長 加 藤 剛 士

名 寄 市 総 合 計 画 ( 第 2 次 ) 中 期 計 画 の 策 定 に つ い て ( 諮 問 )

本市は、平成 29 年度から「人づくり」・「暮らしづくり」・「元気づくり」の三つを基本理念とし、「自然の恵みと財産を活かし みんなでつくり育む未来を拓く北の都市・名寄」を将来像に掲げた、名寄市総合計画（第 2 次）基本構想及び前期基本計画を策定し、その実現に向け市民と行政が連携しながらまちづくりを進めてきておりますが、前期計画期間が平成 30 年度をもって終了します。

また、本市においては、市民主体のまちづくりの実現を目的とした名寄市自治基本条例（平成 22 年条例第 1 号）において、行政運営の基本の一つとして総合計画の策定が義務付けられています。

これらのことから、本市が目指すべき基本理念や将来像の実現に向けて、市民と行政が連携した取組の行動指針となる名寄市総合計画（第 2 次）中期基本計画の策定にあたり、名寄市総合計画審議会条例（平成 29 年名寄市条例第 33 号）第 2 条の規定により、貴審議会の意見を求めます。

## 名寄市総合計画(第2次)基本構想・前期基本計画の概要について

## 1. 総合計画とは

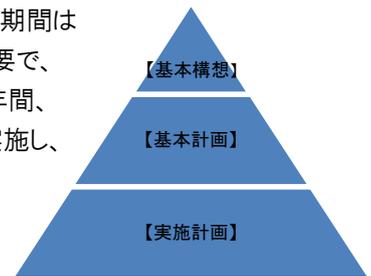
総合計画とは、市民主体のまちづくりの実現を目的として、本市が目指すべき新たなまちの将来像や目標を定め、その実現に向けて、市民と市が連携し、力を合わせながら、まちづくりを進めていくための行動指針となるものです。平成 22 年4月に施行された「名寄市自治基本条例」において、市政運営における最上位計画として策定を義務付けており、平成 30 年度をもって名寄市総合計画(第2次)前期計画期間が終了することから、名寄市総合計画(第2次)中期計画を策定します。

## 2. 計画の構成と期間

名寄市総合計画(第2次)は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成し(図1)、計画の期間は平成 29 年度から 38 年度までの 10 年間となっています。「基本構想」は長期的な視点が必要で、基本的な方針となることから 10 年間、「基本計画」は市長任期と連動し、前期基本計画は2年間、中期・後期基本計画は4年間、「実施計画」は基本計画期間と同様とし、毎年度ローリングを実施し、必要に応じた見直しを行うものとしています。

※ローリング：様々な情勢の変化に対応するため、確認・点検・見直しの作業を行うこと。

図1:計画の構成



## 3. 基本構想

「人づくり」「暮らしづくり」「元気づくり」の3つを基本理念とし、基本理念を踏まえて、将来像を「自然の恵みと財産を活かしみんなでつくり育む 未来を拓く北の都市・名寄」と定めるとともに、将来像の実現に向けて、特に大切にしたいまちづくりの基本となる考え方を示し、施策の柱となる「市民と行政との協働によるまちづくり」「市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり」「自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり」「地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまちづくり」「生きる力と豊かな文化を育むまちづくり」の5つを基本目標に設定されています。

また、平成 27 年 10 月に策定した「名寄市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で示した人口の将来展望を計画策定の基礎数字とするとともに、今後の財政について、平成 28 年度から普通交付税の合併算定替えの優遇措置の段階的な縮減が始まることから、適切な事業の選択と基金や公債費の管理のもとに弾力性のある持続可能な財政運営を目指しています。

将来像とまちづくりの5つの基本目標(施策の柱)と施策の体系は、次ページ(図2)のとおりです。

## 4. 基本計画

それぞれの基本目標、主要施策を構成する基本事業ごとの現状と課題や基本的な方向性、それを踏まえた実現の方策に加え、名寄市総合計画(第2次)から重点プロジェクトを定めています。

重点プロジェクトとは、基本計画の期間内における主要な取組、かつ複数の基本目標(施策の柱)に渡り、施策間連携を図ることで、一層効果が発揮される取組を表すものであり、限られた経営資源を計画的、効果的・効率的に活用し、基本構想に掲げた将来像の実現を目指していくものです。

また、重点プロジェクトの選定においては、3つの基本理念や直面する地域課題と地域の優位性等を踏まえて策定した「名寄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を重視して、戦略的かつ重点的な取組として選定しました。

### 《重点プロジェクト》

- ① 地域経済の好循環を図り、まちに元気を生み出すため、新たな産業の創出や地域ブランドの確立を促進し、雇用の場・人材の確保などに努めるとともに、交流人口の拡大に向け、移住・交流の推進に取り組む「**経済元気化プロジェクト**」
- ② 安心して子どもを産み育てることができる環境を充実させるために、子育てと仕事の両立支援や子育て家庭への支援などを行ない、少子化対策・人口減少対策の強化に取り組む「**安心子育てプロジェクト**」
- ③ 本市の自然環境・施設環境の強みを活かして、冬季スポーツの拠点化を目指すために、冬季スポーツ合宿・大会誘致と併せて、ジュニア世代の育成強化を推進するとともに、冬季スポーツを通して故郷への誇りと愛着を持てる人材の育成に取り組む「**冬季スポーツ拠点化プロジェクト**」

なお、重点プロジェクトと基本構想及び基本計画との関係は次ページ(図3)のとおりです。

図2: 将来像とまちづくりの5つの基本目標(施策の柱)と施策の体系

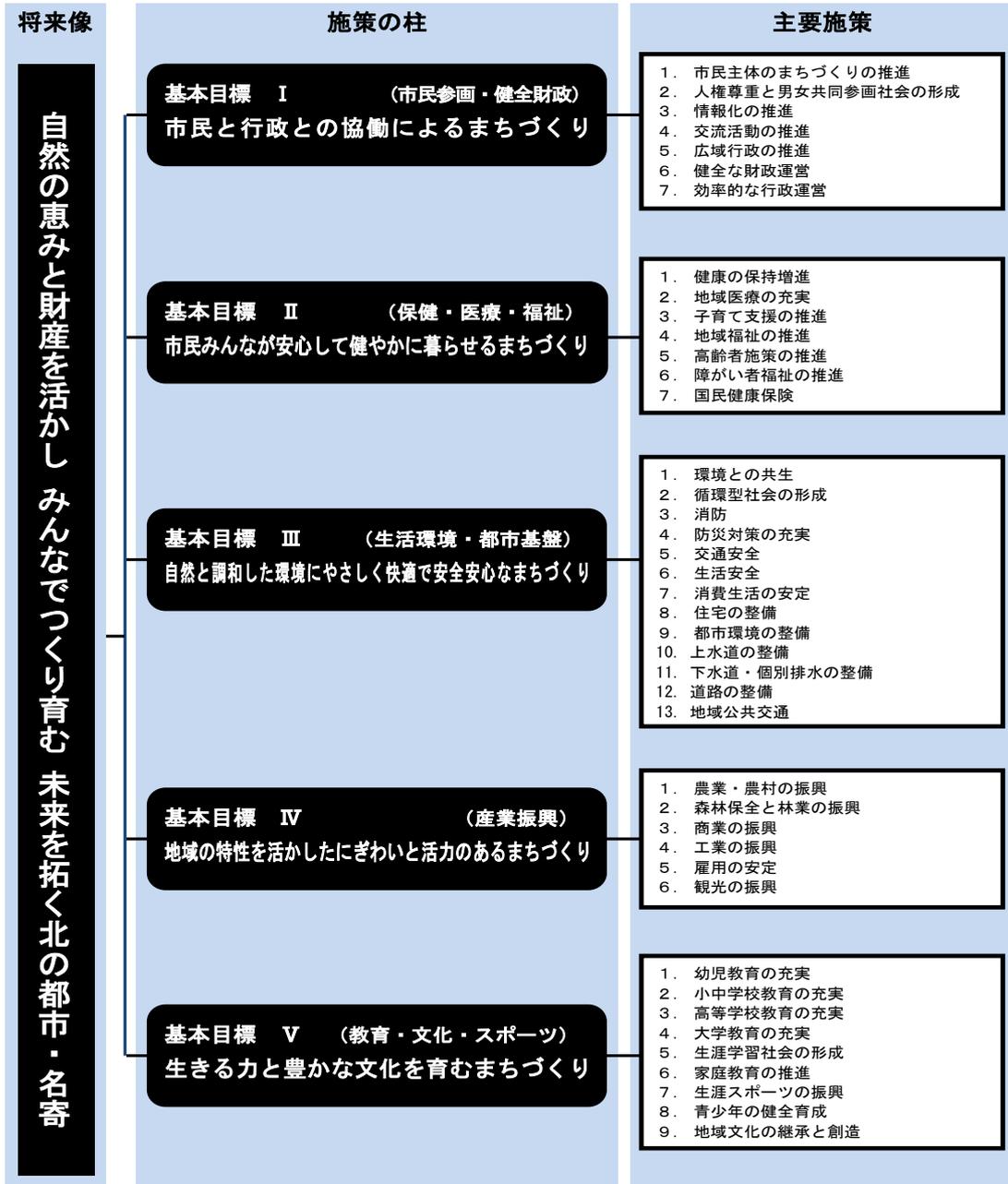
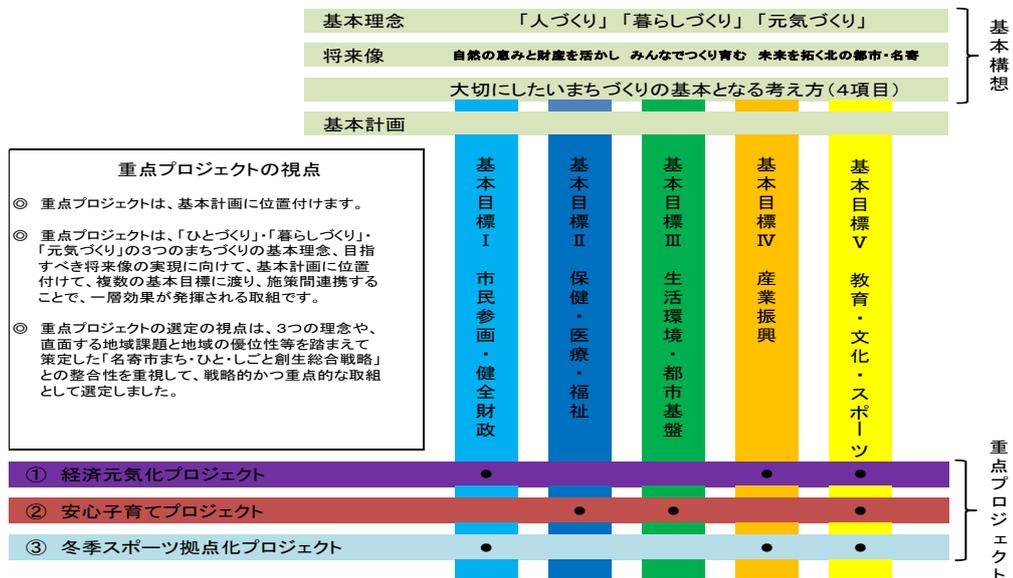


図3: 重点プロジェクトと基本構想及び基本計画との関係



## I-2 人権尊重と男女共同参画社会の形成

男女がお互いの人権を尊重し、責任を分かち合い、個性や能力が発揮できる地域社会をつくり上げるため、名寄市男女共同参画推進条例を着実に推進します。

主要施策ごとの説明を3行以内にまとめて記載します。

### 【現状と課題】

自己の権利を主張する傾向が人権侵害を発生させる要因の一つとなっており、一人ひとりが人権を尊重することの重要性を正しく認識し、日常生活の中で、人権意識を育む取組を推進するとともに、国との連携のもと相談事業を推進することが重要です。国や道、関係機関と連動した取組が求められる中、名寄市男女共同参画推進条例の基本理念に基づき、さらなる市民意識の高揚を図るとともに、女性の活躍推進のための取組を実施する必要があります。

現状と課題を、主要施策ごとに簡潔にまとめて5行以内で記載します。

### 【中期計画期間の方向性】

国や道、関係機関の取組と連動しながら、市民らとの協力のもと、人権意識の普及・高揚を図るとともに、様々な分野における女性の参画の拡大に向けて、施策の総合的かつ計画的な推進を図ります。

主要施策ごとに中期計画期間の方向性を、3行以内で記載します。

### 【主な成果指標】

指標項目	基準値	目標値	説明
人権擁護委員による相談件数	112件 (H27)	100件 (H34)	年度ごとの相談件数
男女共同参画セミナー参加人数	90名 (H25~27 平均値)	100名 (H34)	関係セミナー参加者数
職場における男女平等感	33.8% (H28)	40.0% (H34)	平等と感じる人の割合

指標はアウトカムを基本とし、場合によってはアウトプット指標を、4項目以内で（可能な限り多く）定めて記載します。

### 【主な実施計画事業】

- 人権教育・人権啓発活動の充実 ■男女共同参画推進事業 ■健康づくり・暴力防止推進事業

成果指標を達成するための、主な実施計画事業を2行以内で記載します。

### 【関係する個別計画】

- 第2次名寄市男女共同参画推進計画

関係する個別計画を記載します。

総合計画（第2次）中期実施計画事業シート

事業名					新規/継続		作成責任者			
事業開始年度		事業終了 (予定) 年度		担当課室						
国・道の事業名					補助率、起債充当率		会計区分			
総合計画					関係する計画等					
基本目標										
重点プロジェクト										
(基本計画) 主要施策										
総合戦略					根拠法令					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)										
事業概要 (5行程度以内。別添可)										
成果目標 (アウトカム)	成果目標 (原則定量的なもの)	目標設定の考え方		単位	基準値 (年度)	31年度	32年度	33年度	34年度	
			目標値							
	成果目標	目標設定の考え方		単位	基準値 (年度)	31年度	32年度	33年度	34年度	
			目標値							
活動指標 (アウトプット)	活動指標 (原則定量的なもの)	指標設定の考え方		単位	基準値 (年度)	31年度	32年度	33年度	34年度	
			目標値							
	活動指標	指標設定の考え方		単位	基準値 (年度)	31年度	32年度	33年度	34年度	
			目標値							
予算額 (単位:千円)	予算額	31年度	32年度	33年度	34年度	合計				
	財源内訳	国支出金					0			
		道支出金					0			
		地方債					0			
		その他					0			
		一般財源	0	0	0	0	0			
事業費計	0	0	0	0	0					

**事業の工程表（毎年度のローリングにおいて随時更新）**

30年度以前	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度以降
					
					
					

**事業所管部局による点検・改善（新規事業または継続事業のうち大きな内容の変更や拡充があるもの）**

	項目	評価	評価に関する説明
事業の必要性	事業の目的は市民のニーズを的確に反映しているか。		
	民間等に委ねることができない事業なのか。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		
事業の効率性	支出先の選定や、受益者との負担関係は妥当であるか。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	これまでの執行率が低い場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		
	事業の統廃合を含めたコスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		
事業の有効性	成果実績・活動実績は目標・見込みに見合ったものとなっているか。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
その他	特定財源の確保に向けた検討などを行っているか。		
	近隣自治体との連携や役割分担は検討可能か。		
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		

**これまでの行政評価やローリング等を踏まえた改善等（継続事業）**

--

**その他・備考**

--

# 地域の「稼ぐ力」や「地域価値」を高めるまちづくりのフロー

参考資料  
(内閣官房資料)

担い手が主導

分析

RESAS等を活用した現状分析

強み・弱みの認識／外部環境の変化・機会・リスクの把握

稼ぐ需要・着目する賑わいの属性の特定（複数でも可）

戦器

ビジョン・ストーリーの策定  
「どのようなまちをどのように作るか」

中長期的なねらいの設定

- 例えば、まち全体として「何を実現するか」、「何をどう稼ぐか」（中長期的に検証するアウトカム指標）

短期目標の設定及びアクションプランの策定

- 例えば、まち全体として「稼ぐために、具体的に何をするか」（短期的に検証するアウトプット指標）

共感

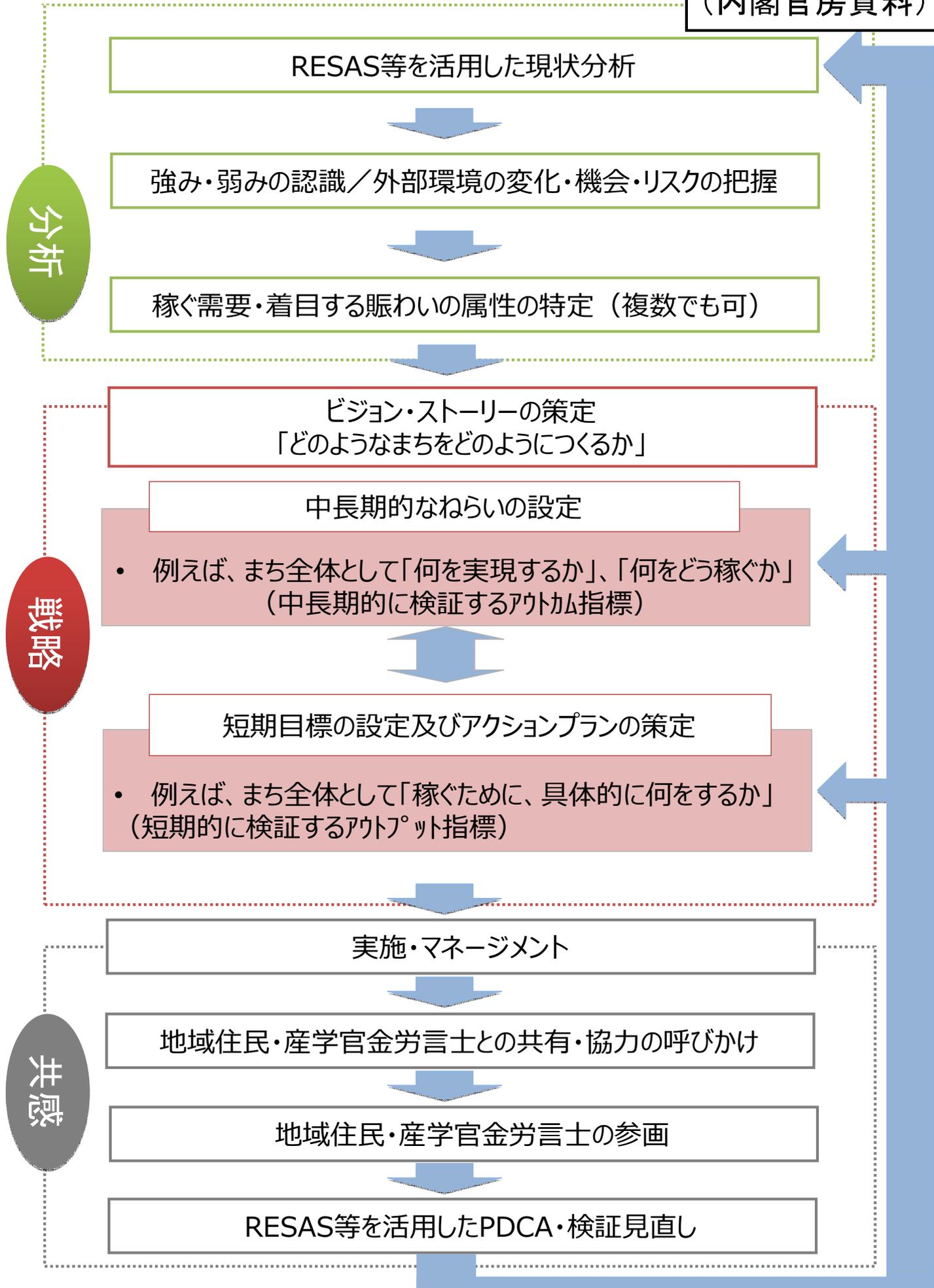
実施・マネージメント

地域住民・産学官金労言士との共有・協力の呼びかけ

地域住民・産学官金労言士の参画

RESAS等を活用したPDCA・検証見直し

地域住民等との協働

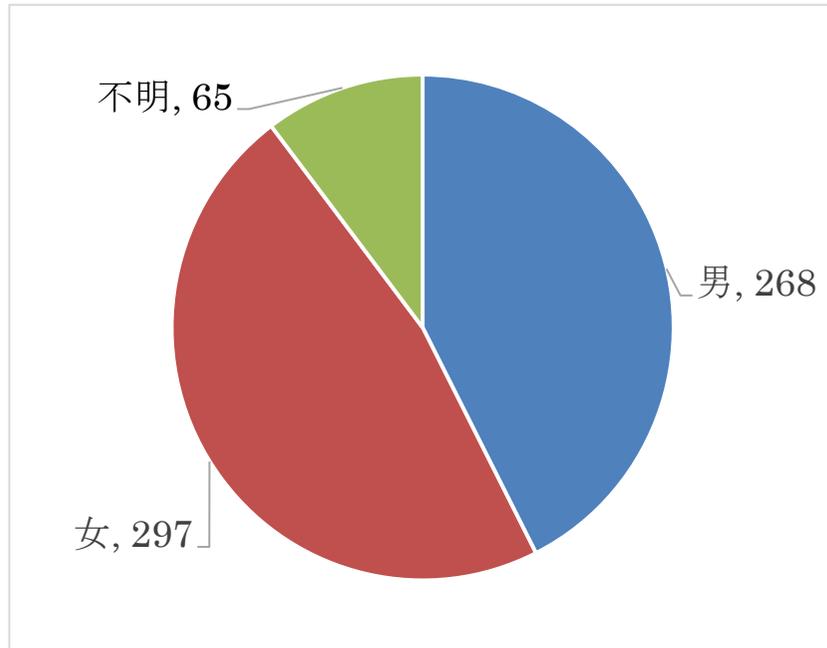


総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

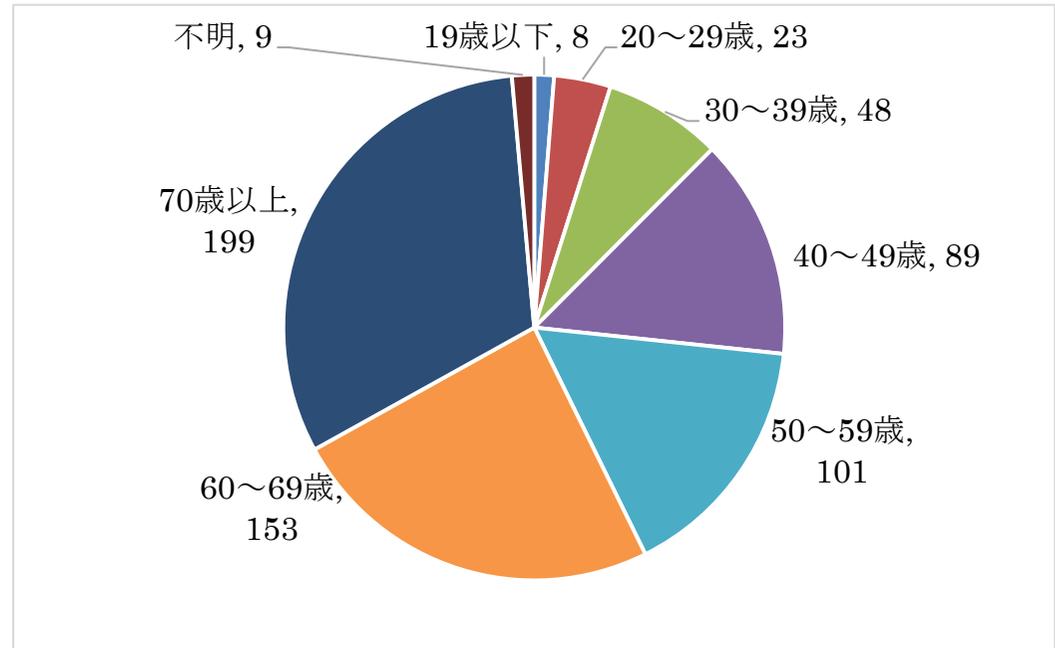
1. 回答数

630件 (送付数 2,000 回収率 31.5%)

**資料 3-4**

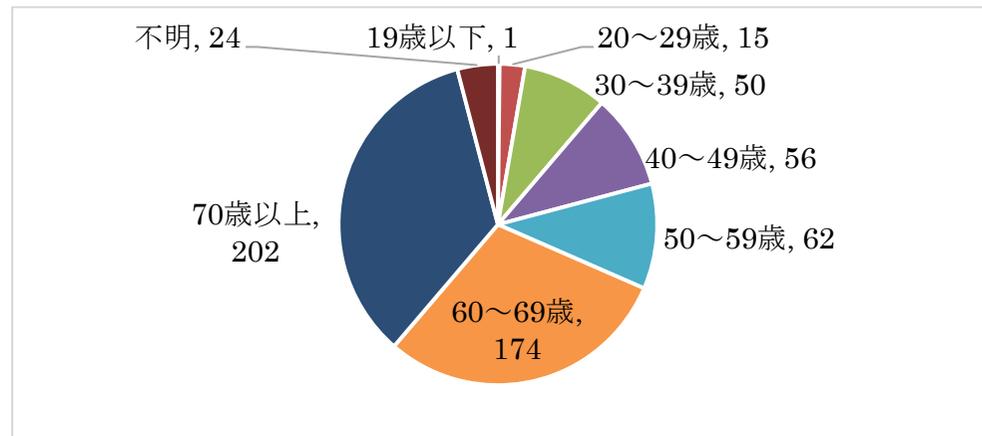
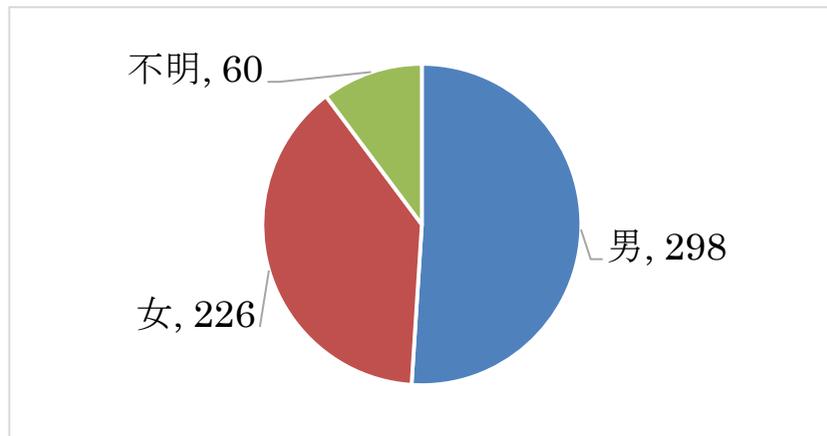


男女別



年代別

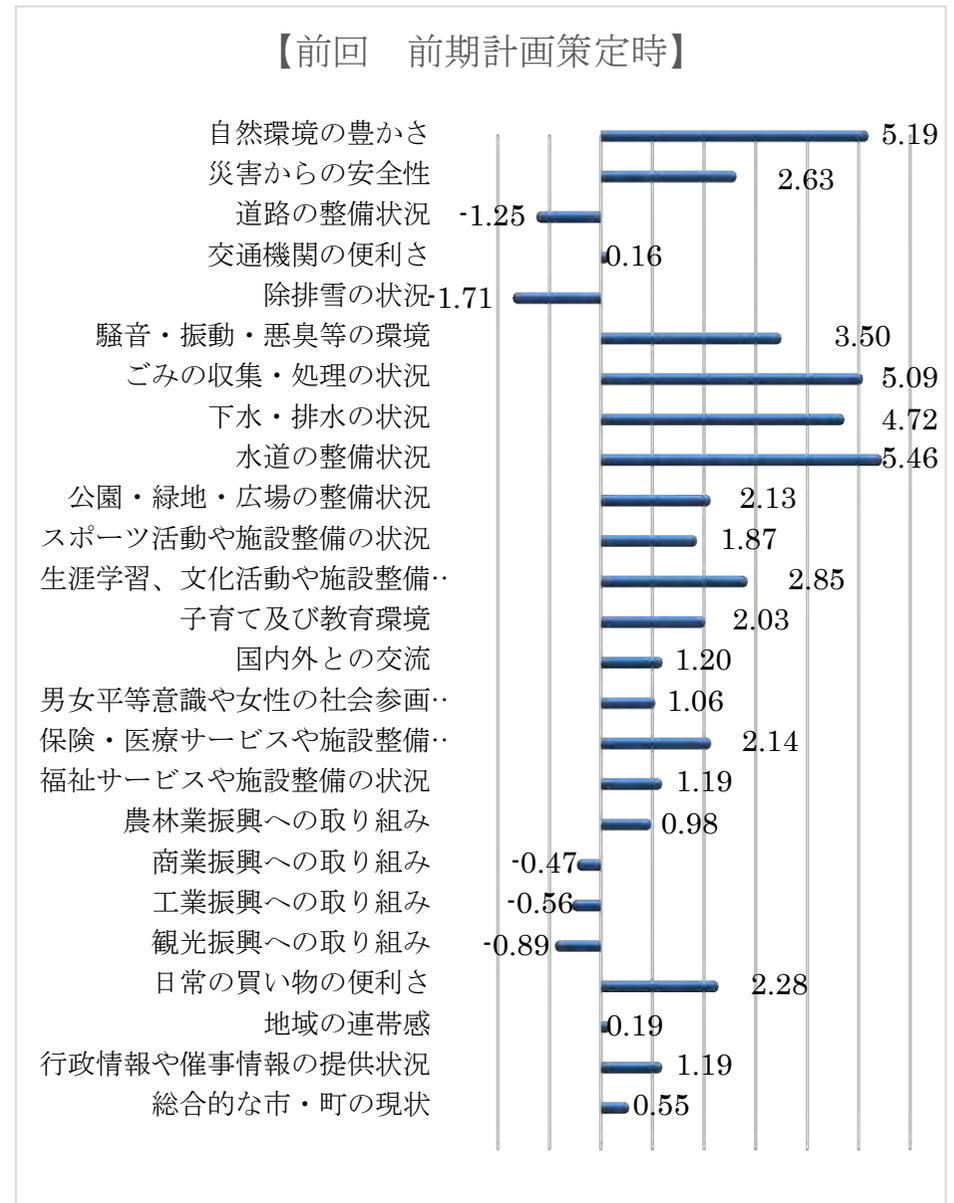
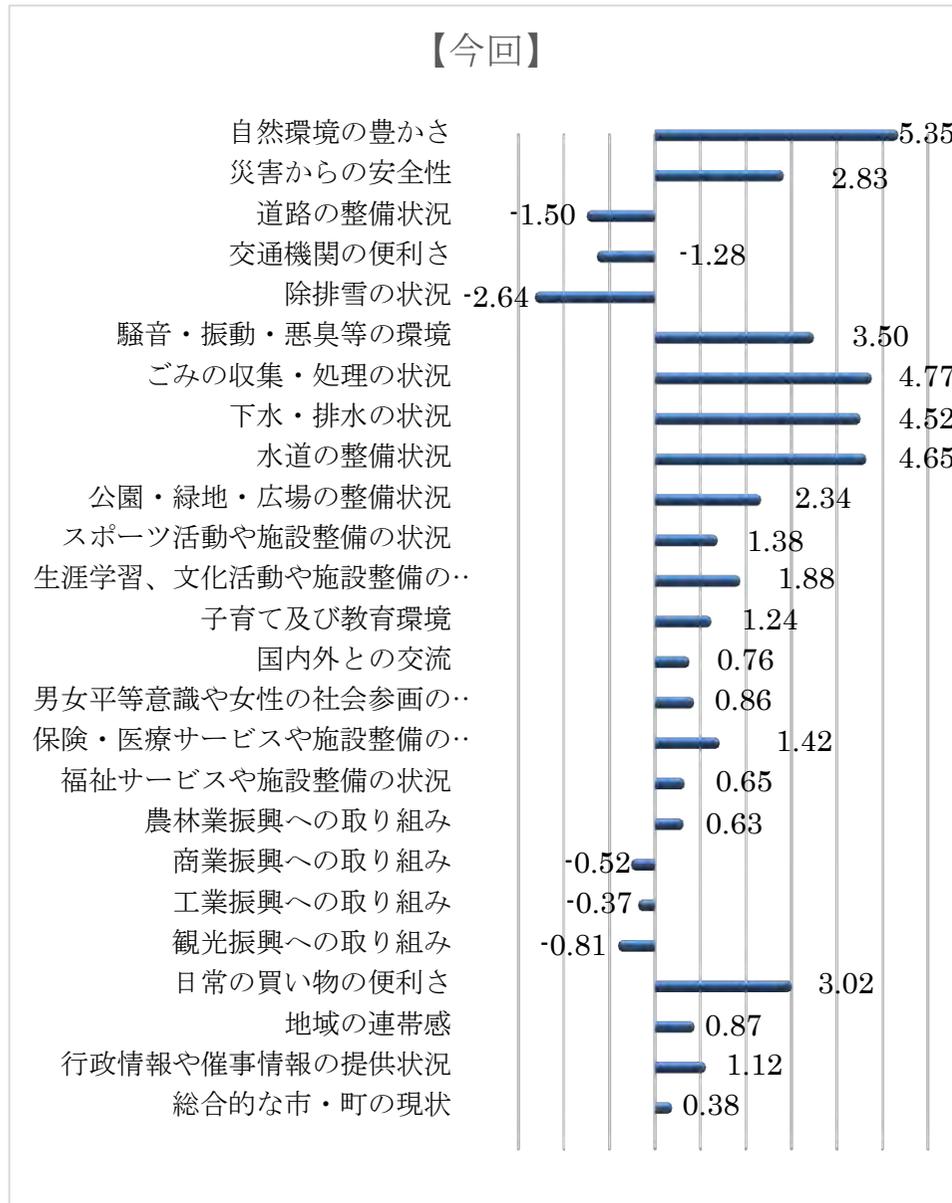
【参考】前期計画策定時 (回答数 584件)



# 総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

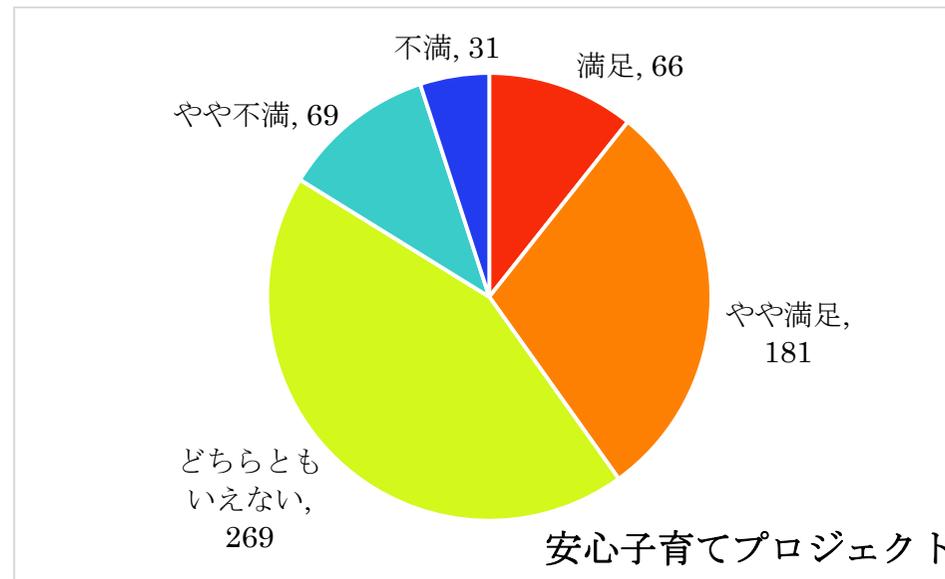
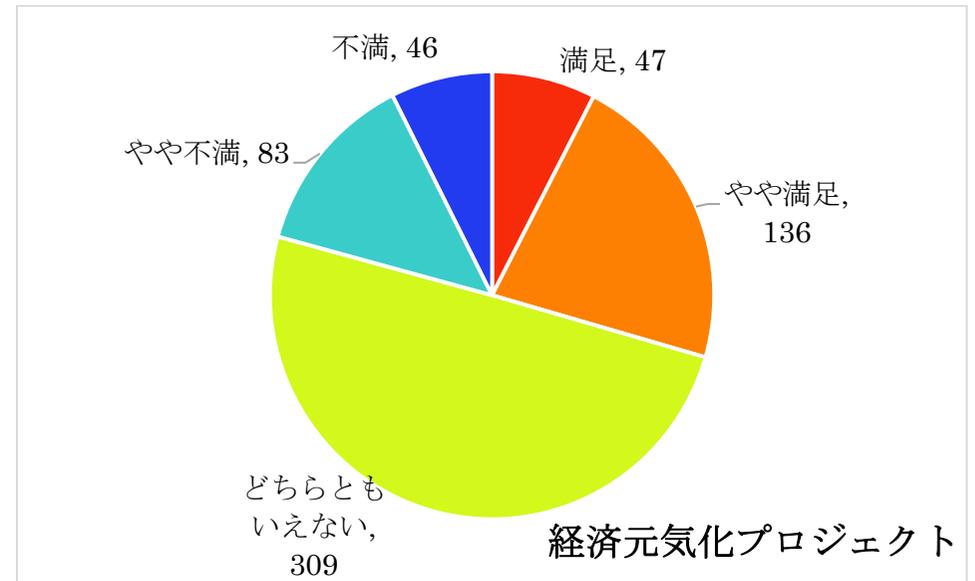
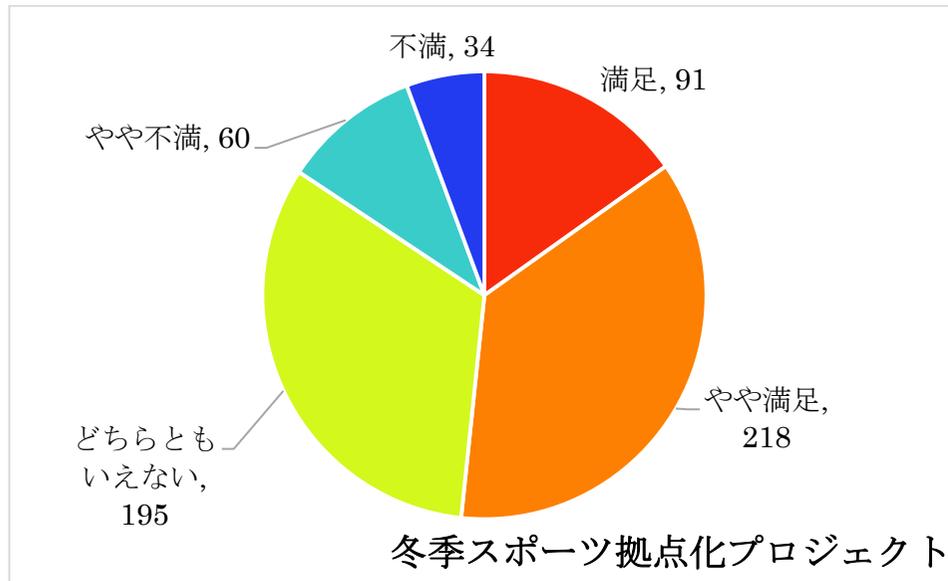
## 2. 市民満足度

満足 10点、やや満足 5点、どちらとも言えない 0点、やや不満 -5点、不満 -10点とした加重平均値



総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

3. 重点プロジェクト



総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

4. ご意見・ご提言

連番	ご意見・ご提言	性別	年齢
1	道路整備については市街地を中心に整備していただきたい。 特に都市計画道路は早急に、歩道含めて整備を、総合計画の中で反映をお願いしたい。(18線道路、楓通)	男	30代
2	スポーツ振興については、名寄からオリンピックが出るよう重点的かつ長期的な施策になるよう、総合計画に反映をお願い致します。	男	30代
3	地域資源、特性を生かした冬季スポーツ拠点化に向けた取り組みをさらに進めて欲しい。	男	30代
4	名寄と風連の違いが多すぎる。すべてを名寄に合わせる政策はどうかと思う。	女	70代～
5	冬季スポーツ拠点化への取組みが経済効果につながっていると思うので、引き続き持続可能な形に向けてがんばってほしい。	男	30代
6	将来のなよろ発展のため、経済元氣化に向けて、商工会、観光協会、市などで連携してもっと頑張ってもらいたい。	男	30代
7	子育て世代が共働きしやすい環境(待機児童問題やその他の支援)をもっと整えてほしい。	男	30代
8	スポーツ環境の充実を願います。	女	30代
9	重点プロジェクトを中心に事業が進めば良い。	女	30代
10	名寄市の除雪技術は素晴らしいと思う。	女	30代
11	立場、目線により、答えは変わるものです。	男	50代
12	中心地に人が集まるのは当たり前、へき地にも人が移住できるように市でも何か対策を。	未記入	未記入
13	高齢者を大切にするのも良いが、若い人が住めるまちづくり、若い人が都市に流出しなくても生活できるように。	未記入	未記入
14	せっかくの農業地域、もっと農業に力を入れて下さい。力を貸して下さい。	未記入	未記入
15	駅前交流プラザ「よろーな」、場所的に悪い。	未記入	未記入
16	産業まつりが遠い。浅江島にしたほうが良い。	未記入	未記入
17	栄町55団地空き部屋多い。市長見に来て下さい。建築課住宅係だめ。	未記入	未記入
18	冬は高齢者には住みにくいと思う。住宅の間口が除雪車による雪で何日か埋まる。出入口の除雪が大変なのでカット排雪。	男	70代～
19	冬の排雪の方法が良くないと思う。道路のほうに出していかないと見通せなく、かなり危険。自宅前あたりに雪を置いていかれるのも非常に気になる。お年寄りも除雪が大変だと思う。	女	50代
20	星の街を謳うのであれば、街路灯の光が夜空に漏れ、夜空を明るく照らしてしまうのはいかがなものかと思えます。せっかく低緯度オーロラが見られる場なのだから光害のない夜空に夜空にいたしましょうよ。何のことはない、街路灯に傘を被せるだけで解決します。	男	50代
21	でっかい天体望遠鏡を備えた街なのですから、光害なくしましょう。新しい風連中央小学校にも天文台設置を。	男	50代
22	市道の状況が悪い。	男	60代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

23	冬季の公園利用ができない。	男	60代
24	アンケートではなくて直接話を聞くこと。	男	40代
25	不満、苦情を解決すれば、それがまちづくりになる。	男	40代
26	過疎化が止まらない地区があり、そういう地域の5年後、10年後を見据えて新規就労者を斡旋するなどしないと、農家の高齢化はどんどん進み、後継者のやる気も衰退してしまう。行政の力で今後後継者のいない農家へ新規就労者の仲介をして、その農家さんが土地や機械をそのまま譲り、次の世代に託すことができるシステムを作っていってほしい。離農者が増える前に早急に願いたい。	未記入	40代
27	ピヤシリスクー場、サンピラーパーク、もちあま(とても美味しかったです)、特産品(もち米、アスパラ、メロン、ほうれん草…などなど)はとても素晴らしいと思います。お土産用としてラッピングがカッコよかったらなあ…と思います。	女	40代
28	公園と美味しい食べ物はとても大切なことだと思います。10回くらい引っ越しをして、子育てを通して実感しています。	女	40代
29	排雪がいき届くようにしてもらいたいです。家の前の道路が車1台しか通れなくて毎年困っています。	女	40代
30	各分野について市政の積極性に欠けている。	男	60代
31	金メダリストを最大限活用した冬季スポーツ拠点化に向けた取組みを拡大してほしい。	男	30代
32	交通の便が良くない。市内バスの通路に不満です。	女	70代～
33	4年制の大学があり、若者がいるはずなのに、まちに活気がないのはどうしてなのでしょう。	女	50代
34	魅力ある学びの環境が整備されているという計画が掲げられているのであれば、雨漏りするような古い校舎は早めに整備していただきたいです。また、以前市内中学校に通う子どもが下駄箱の上靴にひどくいたずらされた際、玄関のカギは施錠されておらず、防犯カメラの設置もないため犯人は分かりませんでした。安全に学校生活を送るために環境整備していただきたいと思います。	女	40代
35	夢なし、希望なし、福祉だめ	男	60代
36	JR名寄駅でキャリアバックを持った老婦人が陸橋の階段を上ることができなかった。気が付いた若者が手助けをしていたが、自分も階段を上ることができなくなったらバス利用になるのかなと思った。JR利用者減少の理由にもなってるが、金銭面からエレベーター設置は難しいのだろう。	女	60代
37	資源リサイクルで毎週アルミ缶を盗んでいる黒トラックがある。年間どのくらいの金額になるか市職員は認識しているのか。(知らせたのに)	女	60代
38	イオンの裏通りに歩道があったら良いと思います。車が増え、歩行者が危ないと思うので。	未記入	30代
39	市内でも学力に格差がおきていることに疑問を感じている。教育に対する学校間の格差はなんとかならないかと思う。小学校がたくさんあっても学力に差があるのは疑問に思う。誰のための学校なのか。名寄市内の小学校が一丸となって同じ教育方針を共有し「名寄っ子」という考えを共有することが大切だと思う。学力支援などを検討してみるのもいいのでは。	女	40代
40	若者が名寄に定着しないのも将来の名寄に不安を感じる。観光や経済に元気がないのも若者離れを加速させていると思う。観光にももっと工夫の余地はたくさんあると思います。良い素材があるのもったいない。	女	40代
41	スポーツ振興はもう少し予算をかけて行うべきだと思います。オリンピックに向けて。	女	40代
42	高齢者が増え、車の事故がよく起きています。名寄では地方に行くにも車がないと不便ことがあります。せめて市内だけでも安い料金でバスやタクシーが利用できるようになれば、免許を返納する人もいて事故が起きなくて済むということが可能になると思います。	女	50代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

43	冬季スポーツに力を入れているようですが、土別のように夏季スポーツにも力ををれる事はできないでしょうか。場所は作られているので。	女	50代
44	高齢者の健康のために定期的に運動する機会を作してほしい。	女	50代
45	子どもが外で遊べるような環境をもっと増やしてほしい。バスケットコートは暗い場所にしかないため、明るく安全な場所に作してほしい。	女	50代
46	働いている人の健康のため、夜間運動できる教室などを増やしてほしい。	女	50代
47	このアンケートの期間設定がずれている。平成29～30年度の実績はまだ。	男	70代～
48	スポーツ振興には幼児期から身近に接することができる施設や対応が必要。スキー場は遠く、スケートリンクは冬だけ。これではジュニアは育たない。	男	70代～
49	中心市街地が衰退していくのは個人商店の独りよがりの経営の結果であり、徳田地区へ大型店舗進出を認めてき行政の責任でもある。この状態が続くなら、人口減→産業の衰退→学校・病院の減という連鎖が続くだろう。	男	70代～
50	市街地のバス停、横断歩道の除雪が行われなため、バス上下車が危険。子どもたちが横断歩道を渡れない。子どもや高齢者が安全にバス利用ができるように。	男	70代～
51	問題点が多すぎる。行政の努力を強く要望する。	男	70代～
52	東生川下流整備改良工事及び雑草の清掃してください。	男	60代
53	道路の整備をもう少しよくしてほしい。	女	70代～
54	移住促進を行う前に魅力あるまちづくりを行うべき。	男	40代
55	移住促進に多くの費用を使っているが、何をしているのか不透明。結果が伴っていない。ちゃんとした専門の人がやるべき。	男	40代
56	冬季スポーツに力を入れているが、冬だけでなく夏期トレーニングも含めた長期的なトレーニングを行ってほしい。	男	40代
57	ピヤンスキー場のリフト代が高すぎる。平日に誰もいない。残念に思う。	男	40代
58	スポーツで将来生活していくことは難しいので、ジュニアアスリートの育成は程々でいいと思います。	女	30代
59	外国人観光客は、よほどスキー場をリゾート化するなどしないと難しいのでは。	女	30代
60	住民としては住みよいまちであると、満足しています。	女	30代
61	新しい産業の発掘と推進。	男	60代
62	地域によって道路がいつまでも整備されず、特に東地区は色々な面で開発されていない。	未記入	50代
63	公園をたくさん作っても整備されず、草木がそのままなど、子どもが安心して遊べないところがあると思う。	未記入	50代
64	同じ税金を払っているのに、簡易舗装の道路の雑草等は近くの住民管理はおかしいと思う。	未記入	50代
65	名寄観光協会の仕事は何か。市民がイベントを知る方法は何か。イベントを企画して人集めはどうしているのか。市内・市外、海外への発信方法は。市民としてイベントを知らないままのことが多い。イベントをチラシ等で知り、ネットで調べてもイベントの情報がでない(観光協会)。イベントを企画しても観光協会が潰しているように見える。一度観光協会のWEBページを見て下さい。特にイベント。	男	40代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

66	名寄で次世代が働くことのできる場が少ない。災害等がほとんどないのがこの1番のメリットと思うが、働く場が限られると生活していくのが困難となる。安定した雇用の場の拡大が必要だと思う。市長頑張て。	女	50代
67	駅前通りのにぎわいがほしいと思います。駅前通りの空き店舗を利用して市立大学サテライトキャンパスをつくるとか、市立大学ワークショップ店を設けるとか。若い人たちの自由な意見が中心部から発生するといいいと思います。サテライトキャンパスについては費用がかかるのでまずは駅前交流プラザ「よろーな」に設定するのもいいと思います。まずは中心部に楽しそうに歩く若い人を増やす工夫から始めるのはどうでしょうか。	男	40代
68	ピヤシリスキー場について、現在停止している第4リフトについてはコース状態が新雪に近く、秘境的な雰囲気があり、観光資源として使えないのはもったいないと思います。	男	40代
69	センターハウス(バーベキューハウス)のトイレと内装改修行って、冬期も夏期もスポーツと芸術文化の両面で、高校・大学の部活合宿利用を促してみてもどうでしょうか。バーベキューハウスは内装と照明、音響、トイレを改修すれば色々と思えます。	男	40代
70	バスの乗り場が遠くてハイヤーの利用が多いが、冬料金になると通院に3,000円近くかかり、なかなか病院に行けずに困っている。バスの時間、乗り場を考えてほしい。ハイヤーを利用するようになり、金銭的な負担が増え、食事を切り詰めるしかないと思うと心細い気持ちになる。	女	70代～
71	JRの存続。	女	60代
72	紙おむつ用の10L袋。	女	60代
73	小学校から高校生が遊べるバスケットゴールなど、外で誰でも遊べる場所があれば喜ぶと思います。名寄の周りに3箇所くらいあれば、少し離れていても自転車で行けます。ボールは自分で買えます。家に帰ってから体を使って楽しく遊べるのが理想です。	女	60代
74	高齢者や障がい者が安心感を持って暮らせるまち、いざというときでも安全安心、道路や交通網の整備は全く思えない。各自が自転車で走ってみるとよくわかるでしょう。	女	60代
75	魅力、愛着が全然持てない。人口が減少していく理由を考えて下さい。もっと元気なまちづくりを望みます。	女	60代
76	農産物の規格外品(コーン、トマト、玉ねぎなど)を使って何か考えられませんか。大学とも連携して。(ケチャップ・コーン粉末など)	女	60代
77	若者が地域に定住するための地元企業誘致を推進できないのはなぜか?働く場がなく、旭川・札幌に流出するのは当たり前である。優先課題がたくさんあるのは理解するが、もっと企業誘致を真剣に考えてほしい。市内中小企業の賃金が低いのも若者が定着できない要因の一つである。	男	50代
78	市正規職員の給与は高いが、臨時職員の給与が低すぎる。窓口対応の職員がサンダルでガムくちやくちやでは情けない。中堅以上職員の態度が特に良くない。挨拶もできない。	男	50代
79	細い道路など除雪をこまめにやってほしい。道路がぼこぼこ(特に大通り)。車が壊れます。	女	20代
80	家賃が高すぎて一人暮らしが出来ない。	女	20代
81	就職先が少ないので、大学生が卒業と共に去ってしまう。	女	20代
82	全体的に「まち」に活気がない。とても観光が栄えてると思えない。	女	20代
83	買物(市内)に出るための交通手段が市内バスとタクシーに頼っている。夏は自転車が使えるが、冬はそれが出来ないのも不便と負担が増大。エンレイホールに行くにも交通手段が不便で、なかなか行く気になれない。冬期における市内交通の便宜を高めてほしい。	女	70代～
84	高齢者にとって冬の生活は大変である。道路の排雪を1シーズンに3回くらいできないだろうか。	女	70代～
85	名寄サンピラー温泉の質の向上(憩いのレベル)と交通の便をもっと高めていただきたい。	女	70代～

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

86	市立病院の待ち時間が長い。順番を表示するものも設置されていないのでいららす。	男	70代～
87	除雪をもっと細やかにする。住宅地の除雪は年末まで1回しかなかった。	男	70代～
88	高齢者の1人での生活が困難になっていく、子どもたちも遠くにいる為。年金が年々減っているなかで、施設の入居費用が高く、低所得の高齢者は入居することができない。もう少し年金に応じた金額で入ることができないものか。	女	60代
89	老人の住みよい地域づくりの推進をお願い致します。	女	70代～
90	公務員のまちで人口が減るばかり。年寄りのまち。こんなまちに住みたくないです。	男	70代～
91	年金生活しているので、色々な人達との交流が無くなり、アンケートにはどう答えて良いかわからない。	男	70代～
92	個人的なわがままですが、名寄市には観光業より農業・医療・教育などで発展してほしいなと思っております。観光客より地元の子どもや若たちでにぎわうような街になってくれると嬉しいです。	女	40代
93	農産物やスポーツ振興、医療などで名寄市のPRがされているのはとてもいいことだと思います。	未記入	50代
94	今後高速道路ができると、名寄市が素通りされるのではないかと考えています。そのためには観光などにももっと力を入れて、市民がアイデアを出し合って考えていかなくてはいけないと思っています。	未記入	50代
95	風連庁舎は名寄から遠いので名寄庁舎を早く新築、統一して、名寄庁舎にすべて入れてほしい。	男	60代
96	地場産品を魅力あるものにする工夫を考えてもらいたい。	女	40代
97	冬期は何をおいても除排雪に力を入れてほしい。	女	50代
98	一般市民にも公務員と同じように住宅手当等(市からの助成)をつけてほしい。生活が苦しい。	女	50代
99	教育について、奨学金は本人の負担が大きすぎる。	女	50代
100	公務員の仕事は色々と保証されていますが、民間の職場の状況にもっと踏み込んで、労働時間・仕事内容など色々チェックしてほしい。ブラックな働き方で苦しい。	女	50代
101	市の事業などで予算が組まれていると思いますが、全額使い切らないと次年度予算がつかないなどと、余り分を無理に使うことはやめてほしい。余った分は除雪にでも回してください。	女	50代
102	農業のヘルパーとして若い人材を集めてほしい。日本人で。シルバーにはきつすぎる。	女	50代
103	公共交通(特にJR)をもっと便利にしてほしい。特急が少なすぎる。	男	40代
104	除雪のルールを守らない市民が多い。自宅周りの雪を道路に排雪し、交通の妨げになっている。	男	40代
105	プールを冬も使用可能な温水プールにしてほしい。	男	40代
106	観光に関して言えばまだまだと思う。旭川から北に来る人を広域的に増やす努力、アイデアが不足している感がある。しかし外国の方が来ても今は対応できないような気がする。自治体・民間共に対策しなければ不評がSNSで拡散されてしまって…。	男	50代
107	保健・医療・福祉のサービス充実をもっと図ってほしい。	男	70代～
108	若い人の活気ある働く場をもっと作ってほしい。	未記入	70代～

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

109	老後、安心して暮らせるまちであってほしい。自宅で老後を送れたら人口も増えると思います。私も家族もこのまちを愛しています。できれば名寄を離れたくないと思っている人もいると思います。故郷ですから。	未記入	70代～
110	市長様にもう一期頑張ってください。	未記入	70代～
111	榊英雄監督の「生きる街」名寄に。待ってます。	未記入	70代～
112	東2条北地域の舗装化・歩道の整備が進んでいない。簡易舗装で足元が滑り、転倒や怪我をしている人をたくさん見てきました。今年こそは舗装と歩道に期待しています。	男	40代
113	名寄市立大学は地方の受験生が多く、地元の学生が少ない。将来の名寄市人口に不安しかありません。受験生の地元枠を増やしてください。	男	40代
114	名寄市がもっと住みよい街に発展しますよう祈願します。札幌出身者より。	男	40代
115	他の市町村と比べて何のとりえもないまち。何をとっても自慢できるところがない。	女	50代
116	子どもが小さいと、女性が働くにはあまりいい環境とはいえないです。	男	30代
117	道路がポコポコして車も自転車も走りにくく、子どもにも危ない。	男	30代
118	市立病院受付左手(循環器・呼吸器内科付近)、廊下なのか待合室なのか、大変な人達が待っている状態でプライバシーも何もないあり様です。もう少し外部から患者さんの顔が見えなくなる方法を実行してもらいたい。午前9時～10時頃に現地に行って状況を確認されたい。	男	70代～
119	働きたい女性が仕事できる環境づくりを。幼児保育・老人介護に関して、名寄市独自に子どもを育める環境と、介護で身動きとれない人たちが働くことができるシステムを考えてみてほしい。例えば、市立大学施設内外(近郊含む)等に幼児保育・老人介護施設をつくり、学生等が幼児や老人の介護研修を行える施設等の設立。また老人(要介護1・2)と幼児と一緒にしてお互いに面倒をみることのできる施設の設立など。(現在、人材不足で困っている企業にもメリットはあると思う。)働きたい女性はたくさんいるのに、子どものこと、介護しなければならない親のこと、それらの事情を解決してくれる施設や人員が名寄には少ないと感じています。育児・保育・介護に関してもっと充実した市政づくりを考えてほしいと思います。	男	40代
120	道路整備が良くない。名寄は寒暖の差で土地の隆起問題もあると思いますが、少しずつでも簡易舗装ではなく長期使用に耐えうる道路整備を考えていただきたいと思います。	男	40代
121	まず道路の整備をしていただきたいです。1歩中道に入るとデコボコのパッチワーク道で恥ずかしいです。	女	70代～
122	高齢者の健康診断はありがたいのですが、保健センターと病院の連携を密にしてください。そして、冬ではなく春～夏に変更してください。悪天候の中で健診に行くのが大変です。係の方は考えたことがありますか。	女	70代～
123	加藤市長の市民のための活躍、苦勞、ととても感謝しています。これからもお願いします。	女	70代～
124	どちらかというと、医療費の支払いや子育て支援、生活の困窮対策など、安心して暮らせるように協力していただきたく思います。	女	40代
125	国は在宅介護を増やしていくと言っていますが、現状のヘルパー業務の中には「見守り」というのはないとのこと。少し買い物に出たいから見てほしいと依頼しましたが、その際はファミリーサポートを使ってほしいと言われました。正直、全く知らない人、ヘルパーではない人となると、利用したいとは思えず。今後ヘルパー業務の中にそのような仕事を入れていただけると在宅介護はもっと増えると思いました。	女	40代
126	除排雪に力を入れてほしい。	男	70代～
127	名寄駅、そして駅前の商店、さみしい名寄にしないでください。	男	70代～

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

128	まちにもっと産業を入れてにぎやかにする。人が集まってくるまちだいいと思う。今は生きるためだけに住んでいるような気がする。	女	70代～
129	年頃の人に結婚してもらって、子どもをどんどん産んでもらうことです。どうしたらカップルが長く付き合っていき、うまく家庭を持っていけるか考える。人間に育てること、大切にすればかりがいいものではない。	女	70代～
130	バスの本数を増やしてほしい。	女	60代
131	人付き合いのできる団体生活等、市民の言うことを聞いてくれるお役所でいてほしい。	女	60代
132	ごみの減量化やリサイクルの推進には力を入れていると思うが、反面他の地域と比べてごみの分別の種類がかなり多く、ごみ箱・ごみ袋がいっぱいになっている。また高齢者や障がい者にとってはゴミ出しも大変な仕事になっているように感じる。	女	50代
133	今年は大雪、ホワイトアウトも多くあったので、道路、標識、街路灯の整備や除雪等の安全対策に力を入れてほしい。	女	50代
134	道路整備不十分(デコボコ)	男	50代
135	除雪対応について、①市民のことを考えていない。②雪は増える想定で除雪すべき。③除雪(ローダー)の作業が雑。指導が必要。④市の除雪苦情担当の対応が適当。	男	50代
136	人口減少に伴って行政サービスの縮小必要になると思われますが、長期的な計画を早めに示していったほうが良いと思います。できなくなることやマイナスの情報のこと、早め早めの開示と、市民との話し合いが重要だと思います。	男	40代
137	発達障がいの子が昨今大変増加し、父母も助けを求めているなか、その受け皿となるべき施設、運営、それに携わるスタッフの人員確保、賃金等、すべてがあまりに低く、なんとかしていただきたい。看護師、ヘルパーまたは教師に準ずるくらい大変な仕事であり、需要も大きい。「安心子育て」の中でそういった弱者に目を向けて、市としての助成なり育成なりを計画、実行願いたいと考えます。	女	50代
138	総合的には冬の寒さ・雪の問題以外は結構住みやすく満足している。問題は今の子ども達や若い人達が今後ずっと住みたいと思うようなまちなりえるかどうかということです。そのためには安心して働けるような企業(=仕事)があることです。私は70代で今まで名寄市で半世紀働くことで世の中に貢献してきたつもりですので、そのためにも子どもや若い人の為にもお互いに頑張りたいと思います。	男	70代～
139	砺波14線道路の舗装工事、早期に実施すること。	男	70代～
140	通学等の交通機関(バス)が不便。	男	40代
141	除雪に関して、老人(障がい者)の家の前に道路の雪を置いていくのは、自分で除雪できないのでどうかしてください。	未記入	70代～
142	名寄市の強みである冬季スポーツを市内外にもっと発信し、活気あるまちにしてほしい。	男	20代
143	総合計画審議会について、現在までの開催結果等が不明であり、何を審議し、どうなったのか、何らかの方法でわかりやすく周知できないでしょうか。	男	70代～
144	雪まつり期間に10万のくじをするのではなく、年末のくじにかえたら良い(昔の三角くじみたいな感じ)。スタッフは大変だと思うが楽しみがあった。また外れのティッシュも使い道があり、くじを引いた人みんなにあたるのが良かった。	女	70代～
145	除雪について、コミュニティバス停で、西4北4のバス停付近の除雪を強化してほしい。40号線を渡り、バス停までが歩けない。	女	70代～
146	障がいをもっている人(子ども)達の両親が高齢になっても安心して暮らしていけるようなまちづくりをしてほしいと思います。	女	50代
147	各保育所の駐車場が狭く、子ども達の送り迎えのときに危険を感じる時がある。特にバス路線がある道路。	女	60代
148	今回のアンケート調査はまちの住みやすさ顧みる機会となりましたが、重点プロジェクトのような計画が行われていることを自分も含め知らずにいる市民が多いことと思います。さらに計画の発信がわかりやすく行われるとよいと思います。	男	40代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

149	名寄に観光！？ どのことですか…	男	40代
150	学童保育施設の充実を(民間)	男	40代
151	移住と観光の推進は理解するが、その前に市内の住みよさを市民の誇りとしたい。同時進行ではなく、中→外へのメリハリをつけていかないと共倒れにならないか。	男	40代
152	冬より夏の観光を先に進めて、必要なものを揃えてほしい。冬が特色でも往来の人数は夏が多いはず。	男	40代
153	スポセンの改修を早くお願いします。	男	40代
154	北見市の「子育てママさんリフレッシュ事業」のようなものをしてほしい。地方から来て預けるところのないお母さんがたくさんいるので、市で無料クーポン等発行してくれると利用しやすいです。	女	30代
155	冬のみでなく、子ども中心に支援がいただけると幸いです。子どもの能力が発揮できるのはスキーに限られたことではないと思います。	女	40代
156	住民票を名寄におく学生に対してもご支援いただけると名寄から出る必要が少なくなると思います。	女	40代
157	市内保育所の整備。老朽化している。	女	40代
158	市内バス。夕方の利用も。	女	40代
159	智恵文にゴミ収集車を増やしてほしい。一定の道路しか回っていないので、車でわざわざ持って行っている。同じ税金を払っているのに名寄地区は個人を回っているが、智恵文は一定のところしかないので大変です。	女	60代
160	冬の除雪、もっときちっとはねてほしい。	男	50代
161	子ども達が近所の方に少しでも挨拶くらいできるようになってくれればと思って見守りしていますが、素直に育ててほしい。小学～高校生は勉強する場と、家庭での親子コミュニケーションをとってもらうような情報を名寄市から知らせてあげるといいと思います。親が仕事などで外出していて、留守番している子どもが近所でいたずらなどをしているのを見ると、何か方法はないかと思っています。	女	50代
162	病気などをしても働きやすい職場ができるといいです。	女	50代
163	ラジオでは土別に比べると名寄市は高齢者が多いと言っていたので生活が気になります。	女	50代
164	市議会で何を話して、どのような事をやっているのか市民には全然わかりません。	女	40代
165	冬季スポーツ拠点化プロジェクトはいいと思うが、夏のスポーツも考えてほしい。市営球場をどうにかした方がいい。土別市は素晴らしい施設があるので、スポーツを盛り上げたいなら、そういうの見習って少しずつ整備しないと意味がない。	女	40代
166	老後が近づいてきたので、こんなに雪が多くては住み続けるのは無理だと思うようになりました。道路の除雪はいいのですが、毎朝家の前に除雪の固い雪のかたまりを置いていかれては高齢者は途方に暮れると思います。	女	60代
167	普段バスを利用しないので路線が良く分かりません。あちこち回らないで40号線を大学とベストホームの間くらいで行ったり来たりするシンプルな路線があれば利用します。	女	60代
168	市の施設の使用料が高いです。毎週使う場合、回数券とか何らかの割引があればいいと思います。	女	60代
169	世代交代の環境作りができてない。	男	60代
170	若者が働ける企業を誘致してほしい	男	60代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

171	雪の為道路が狭く、車のすれ違いが困難な状況にあります。心配なのは緊急車両が現場に行くのに時間を要し、人命や財産が失われないかという事です。原因の一つにせつかく排雪しても個人の敷地から道路に出してしまう事が考えられます。「道路に排雪しないように」と広報などで機会があるごとに訴えていく必要があると思います。	男	70代～
172	人口増と豊西小学校の活用をお願いしたい。	男	70代～
173	老人ホームの増員が必要だと思います。	男	70代～
174	アンケートに答えてみて、子育てや医療関連についてはある程度充実しているのだと自分自身が感じていることがよくわかりました。開業医誘致が進めば、さらに良いと思います。	女	50代
175	市内中心商店街の空洞化問題がどんな形であれ、人が集まる場所になるよう変わってくれば良いなと思います。	女	50代
176	高齢化、長寿化の増加により、医療に通じる清峰園などの施設の需要が喫緊の課題であり、それなりの施設はあるが、名寄市内(風連除く)でもっと収容人数の多い充実した公設の老人が入居可能なものを作る必要がある。まだ一人暮らしの人や入居希望の人たちがかかりいるが、現在は簡易的なものが多く、病気になった場合も面倒を見てくれるような施設が必要であろう。	男	70代～
177	市立病院は受診科によって待ち時間が長く、予約も相当先のものがある。個人病院の特に内科、眼科などの病院が不足しており、これらの誘致に力を注いでほしい。	男	70代～
178	市立病院では名前を呼ばれ、診療科目によって(重い病気の場合)病名を知られるのを嫌がり、旭川・札幌の病院に行っている人もかなりいる。受付番号で呼ぶようにしてほしい。	男	70代～
179	JRの存続、維持。現在もすぐに運休になり、乗りたくても乗れない。	男	30代
180	高速道路の整備。土別までが遠い。	男	30代
181	温水プールがあったら良い。	男	30代
182	サンピラーなどは車がないと遊びに行けない。	男	30代
183	保育所や学校などの老朽化。耐震など、避難できるのか心配。	男	30代
184	全体的に古すぎる。きれいなところにしか若い人は行かない。	男	30代
185	市立病院の内科が混み過ぎている。	男	30代
186	商店街の整備。	男	30代
187	土曜日もひまわりらんどを開放してほしい。ひまわりらんどに体育館やホールがあったらいい。	男	30代
188	ミサイルの対応。	男	30代
189	エンレイホールの交流スペースなどは土日のコンサートの日は使わせてくれない。誰も使っていないなら開放してほしい。	男	30代
190	元気でいても持ち家の管理が日常生活の中で難しくなったときに入れるような公共の共同住宅が出来るとうれしいです。	女	70代～
191	冬期の排雪状況が大変最悪。せめて、その期間最低でも2回は行ってほしい。同じ税金を払っているのに年2回3回やるところから1回しかやらないところがあるのはどういうことか。	女	50代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

192	名寄は台風や地震等あまりなく安全な土地と思っています。ただ、冬の雪の多さ、道路状況が大変です。道路の重たい雪を1シーズン4万以上払い、各家庭で負担するのはどうかと思う。重たい雪を除雪するのは力のない私には無理です。お金もやっとの思いで払っています。高い税金を払った上、雪にかけるお金をどうにかしていただきたい。道路のカット排雪はなんにもなりません。2〜3回雪が降れば元通りです。全排雪でない意味ないです。	女	50代
193	排雪の仕方が雑、ゴロゴロ雪を残していく。歩道の雪を集めて置いていても、わざとそこを避けて除雪していく。家の前の除雪後の重い雪を業者に頼み4万2千円でしてもらっているが、ダンプ助成のみではなく、道路の雪なのだからそこにも助成をつけてほしい。	女	70代～
194	「不満」、「満足」などただチェックするだけでは、なぜ「不満」「満足」なのか分からないと思います。アンケート自体有意義と思えない。もったいない。残念です。	女	30代
195	全体的な市の今後のビジョンが見えない。本当はきちんとしたものがあるのだろうが。	男	60代
196	民間の大型施設による、買物流人口があり、交通量も増え、一見活発に見えるが、地域住民にとって本当の豊かな環境って何なのか。人口の減少傾向に歯止めをかけてほしい。	男	60代
197	高齢者の住みやすい市にしてほしい	女	70代～
198	地域活動において、若手市職員の参加が見受けられない。特に町内会活動。	男	60代
199	妊娠、出産、育児の為にある保険をもっと大々的に紹介してほしい。もう少し安心して出産に臨みたいです。	女	20代
200	一方通行のバスですが、何本か反対通行のバスの検討をお願いしたい。	男	70代～
201	全ての国民が行ってみたい、住みたい名寄を時間がかかっても築いてほしい。未来を託す子どもに名寄の名を忘れず寄り集まってくるように。忘れたら大災害に、いつもみんなですべてに込みこまそう。体は老いても、ハツラツの心、異体同心で一生を、他人のことも大功、でも自分が元気になるよう励まし合いの精神で。経験、今日これからも全て重要だ。過去、現在、未来三世にわたって名寄の素晴らしさを語り。築くことが大事だ。	未記入	70代～
202	アーケード街がシャッターだらけ。	男	40代
203	中心街の路上駐車が多く、慢性化している。	男	40代
204	名寄新聞社前の路上駐車。	男	40代
205	街づくりをしても使う人のマナー意識が変わらなければ他の街から移住した人にとっては住みにくい。	男	40代
206	役所内に入って感じる事、勤務態度余裕がありすぎに感じる。	男	70代～
207	とにかく除雪に苦勞する。雪のないところに住みたいと思う。雪があっても年老いて安心して暮らせる街になってほしい。	女	50代
208	名寄という地名を全国に知っていただける方法はないものなのか。	男	60代
209	小学生の放課後の遊び場が少ない気がする。	未記入	30代
210	ジュニアアスリート、指導者育成、スポーツによる健康増進など頑張っていると思いますが、小学校～高校生が利用できる施設が少ないと思う。	女	60代
211	市立病院のほとんどの外来が予約制になり、症状が心配ですぐにかかりたいのにかかれない。予約が取れない状況で、とても使いづらい。地元には大きな病院がありながら旭川まで行っている。	未記入	50代
212	天塩川の河川敷を春から秋にかけて週末は利用している。過去にサイクリングロードの陥没を治してほしいと担当者に依頼したが、未だ整備されず残念。	未記入	50代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

213	市内回りのバスについて、冬期間のみ西まわりを利用している。近い停留所まで自宅から歩いて20分あり、停留所を見直してほしい。	未記入	50代
214	大学図書館を見学したが、ブランドの家具がふんだんに使われており、贅沢に思った。名寄に残らない学生よりも高校まで地元で生活する子どもたちの為に税金を使ってほしい。市立図書館が古すぎてかわいそう。	未記入	50代
215	知名度が低い。小さな街に負けている。何か一つ強いインパクトが必要。道北で一番になる街になるよう頑張ってください。協力します。思い切った行動を。全国各地から足を運んで預ける街に。市と市民が本気で行動しないと現状のまま。	未記入	40代
216	他市町村交流、外国交流よりも空き地・空き家対策、排雪2回の実施など市民に重きを置いて行政に取り組んでほしい。	未記入	60代
217	市民ファーストでやってほしい。	未記入	60代
218	インフラ整備のコンパクト化実施。	未記入	60代
219	市民が集まれる大浴場を備えた施設建設。	未記入	60代
220	小型家電のリサイクル回収を出来れば月1回もしくは年1回でもいいので実施してほしい。遠くて車がないので持ち込みできない。	女	60代
221	スポーツ拠点にするなら健康の森の陸上トラックのラバーを替えてほしい。	男	50代
222	名寄～下川駅伝の復活。	男	50代
223	北地区にスーパー等の商業施設があれば便利になると思っています。市場跡地を利用して何かできれば北地区の高齢者も助かると思います。	男	40代
224	名寄・風連合併後もペットボトル、新聞紙などのリサイクルは風連地区だけ未だにゴミステーションに持っていかなければなりません。日曜日だけの時間指定は仕事を持っている人には行けないことが多くあります。名寄地区のように家の前や近くのステーションに集めに来られないでしょうか。	女	70代～
225	人口増加につながる取り組み。企業誘致等で大学生に残ってもらう。人口の流出を防ぐ。	男	50代
226	JR乗車活性化の為に市内バスの東西回りをJRの発車時刻に合わせるようにしてほしい。(特に上り列車)	女	70代～
227	隣の廃家の屋根の雪が積もって危険なので、早く取り壊してください。街の中でも危ない家があるので、まず壊してほしい。	未記入	70代～
228	東光団地に住んでいるが、バスの循環が不満です。一方通行で高齢者には一時間もゆられて具合が悪くなっている人が居ます。東病院やそよかぜ館で働いている人もいます。	女	70代～
229	名寄の道の駅が町はずれにあります。名寄市内、商店街等にあつたら市民の方の憩いの場になると思う。車を持たない高齢者がお土産で名寄の名前が入った物を探していたことがあります。いろいろな店がそろった道の駅があつたら嬉しいです。	女	70代～
230	余計なことですが、ここほとんどは入りづらい。	女	70代～
231	名寄のシンボルとしてひまわりが植えられてますが、中途半端な気がします。去年見たものは花壇が雑草で短いヒマワリが埋まっていました。せっかく植えるところがあるのでボランティアに助けてもらって花いっぱいにしてほしいです。心がなごむと思います。	女	60代
232	映画館やゲームセンターなどの娯楽施設を増やしてほしい	男	20代
233	幼児の水泳など、幼児のうちから続けていきたいスポーツを提供してほしい。	女	30代
234	雪国の名寄、スキー場をいかしたスキー関係のイベントや観光旅行に来たいと思うまちづくりをしてほしい。	女	30代
235	子どもが安全に安心して遊べる場所を増やしてほしいです。公園でもあまり子どもたちが遊んでないように感じます。遊具が少なかったり、古かったりする。	女	40代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

236	小さい子が靴を脱いで自由に遊べる場所はほしい。支援センターは充実していますが、土日は使えないし、家族で入れない。サンピラーパークも冬期は遊ぶ場所が少ないし、小学生が走り回ると遊ぶスペースが少ない。近隣の市町村から遊びに来たいと思えるような名寄市になってほしい。	女	40代
237	冬季スポーツに力を入れているが、市民に浸透せず、関わり人だけでやっている印象。	女	50代
238	商店街でのイベントがあっても商店自体が非協力的なところもあるように見える。駅前商店街の空き店舗を利用し、人の流れをつくるように考えるべき。家賃の補助期間を延ばしたり、新しく開業したい人が空き店舗を利用できるような仕組みをつくるべき。	女	50代
239	もち米関連の商品が開発されたとき、まず市民が認知し、知り合いに勧められるような商品販売をしてほしい。売っている場所が限定的。	女	50代
240	若い人達が、仕事があり子どもを育てたいと思えるまちになっていくように、みんなで協力し合えるつながりをつくれると良いと思います。	女	50代
241	市街地、市内の空き家対策をもっと進めてほしい。	男	50代
242	夏に市内の空き店舗を利用しフリーマーケットを行うのもいいと思う。街中に歩行者天国を作ってイベントを行う。	男	50代
243	人口を増やしてください。	男	60代
244	近所の方が除雪中に倒れ、消防に電話したところ車で5分くらいの距離だが救急車が来るまで20分以上かかった。誰が見ても脳梗塞の疑いがあるのに色々調べたり聞いたりなど患者を乗せてからもすぐ出発することもなく、疑問に思った。その方は半身麻痺で、現在喋られない状態で施設での生活です。電話は名寄のセンターにつながりパソコン等ですぐに把握できるはずなのに、場所を説明してもなかなか理解できない様でした。	女	60代
245	街の中日曜日には車も人のとおりも全くありません。シャッター通りの空き店舗の利用を考えてほしいです。	女	70代～
246	子育てで環境を充実させ、新生児の出産を多くしてほしい。	男	20代
247	カーリングの設備が十分ありますが、指導者を入れてこの地域を活性化して道北の中心となるようにしてください。大きい大会を冬期間に毎年出来るように。	男	70代～
248	観光やスポーツに力を入れる前に市民が快適に生活できるように環境を整えていただきたいです。冬の除雪はもっと改善出来るのではないかと思います。士別市のように、道路を広くする除雪方法に変えられないのでしょうか。雪山が高くなるのと、道路が狭くなるのでは、道路が狭くなる方が車も歩行者も危険な気がします。	女	30代
249	子どもが小さくても仕事につける環境にしていきたいです。	女	30代
250	少子高齢化が進んでいますが、市民全員の健康増進、体力向上が求められ健康寿命の推進が重要だと考えられます。多くの市民から温浴施設が要望されており、さらに通年で利用できるプール建設も併せて希望します。	男	60代
251	子育て支援についてですが、「ひまわりらんど」や「ファミリーサポートセンター」等の利用状況を広く周知していただけると嬉しいです。また、活動状況やイベントももっと広く情報発信していただきたいです。自分が知らないだけかもしれませんが、「ひまわりらんど」の土日祝の運営はないのでしょうか。共働き世帯だと平日の利用はほとんど不可なので数カ月に一回でも利用できたらと思います。	男	30代
252	ハードよりソフト。市民の行動が行政と連携出来るシステム作りへの配慮を。名寄らしい総計にしてください。	女	50代
253	市役所に行くことがあります。職員がお茶を飲んでいたりして、どうしたのですかとかもなく、知らんぷりしている人が多いです。女性の気遣いも特に悪い。笑顔で対応してほしいです。	女	70代～
254	除排雪をもう少しやってもらいたい。除雪について何かほかのやり方はないのか。排雪は1シーズン何回の計画があるのか。街中はよいが、道幅が狭いところをもう少しやってもらいたい。	未記入	70代～

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

255	道路整備不足。	男	60代
256	廃校になった学校を集団ケアハウスに利用してはどうかと思います。	男	70代～
257	病院、商店街も近くて住みやすいところではあるが、元気な時はいいが、年老いたり体が不自由になった時の不安がある。線路東に総合的な店がほしい。	男	70代～
258	バス路線について、東廻りのバスは9丁目から福祉センターへ又は9丁目まで戻るが福祉センターからスポーツセンターに行くコースは取れないか。	男	70代～
259	雪解け時期がせまっているが、特に十字路の雨水溝の柵を開けてほしい。せっかく溶けた雪水を流さないと夜に凍って雪解けが進まない。	男	70代～
260	商店街の活性化。催し物。自分たちだけ盛り上がりしてもダメ。もっとPRを。行きたくなるような魅力を。	男	70代～
261	名寄市の駅が寂しいです。名寄に足を運んでもらうためにもJRの待ち時間にくつろげる軽食店があってもいいと思います。	女	50代
262	駅前が買い物客でにぎわえる街になってほしいです。	女	50代
263	地方都市として人口減少は、特に多岐に渡り色々な影響を及ぼしてくると思いますが、特効策的なものはないと思いますし、あっても一時的に終わるものだと思います。プロジェクト実施計画事業の一つ一つのしっかりとした積み重ねで前向きに市民参加を促して行ってほしいです。	男	70代～
264	市立病院について駐車場が少ない。予約制が多く、すぐ受診できない。	女	50代
265	「みりん」「甘酒」など地場産のものをと頑張っているようですが、なかなか普通の生活で使う事はありません。一回はお土産として買う事はあっても、どうしてもこれが食べたいというものがないのでもう少し考えてほしい。	女	50代
266	若い人たちが働ける場があるといい。	女	50代
267	名寄はほかの地域に比べ病院、買物、スタンドなどがあり、車がある今は不便は感じない。	女	50代
268	犬を飼っている人が多いように感じるが、「犬の遊び場」が少ない。人や農業、まちづくりだけではなく、「ペット」にも目を向けてほしい。	女	20代
269	今年は雪が多く、除排雪など高齢者が住んでいるところを整備してほしい。	女	50代
270	一人暮らしの高齢者が安心して住める住宅を増やしてほしい。	女	50代
271	昔はヤマベがたくさんいる川だったのに落差溝が作られ魚のいない川になってしまった。落差溝を一部壊して魚の住める川にしてほしい。	未記入	40代
272	市内バスとJRの時間帯が合っていないので、JRに合わせた時間でバスを運行することを望みます。	女	50代
273	駅の職員が朝晩に居なく安心できない。交番もなくなるとは余計に不安を感じる。せめて列車が来るときだけでもいてくれると安心。	女	50代
274	除雪されていても交差点に段差が出来ていて車が埋まりそうになるので、なくしてほしい。	女	50代
275	市立病院の駐車場を広くしてほしい。	女	30代
276	住宅の老朽化が進んでいるので、助成金等の制度を充実させて、危険な建物を減らす努力をしてほしい。	女	30代
277	除雪が追い付いていないような気がする。	女	30代
278	名寄市は観光面において中途半端すぎる。お金ばかりかけて中途半端な施設を作って、お金の無駄遣いだと思う。住民税が高いのだからもっと有効に活用すべきだと思う。名寄市は魅力が感じられない。もっといろいろ努力勉強してください。	女	40代
279	八方美人ではなく集中する政策が必要ではないか。	男	50代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

280	アンケートも質問を見ても矛盾する内容があると思われる。	男	50代
281	名寄市立大学に通っていますが、冬期間における本館等の古い校舎の教室内の室温が低いので、学習環境を改善してほしい。	女	10代
282	この時期早朝に行われる市の除雪ですが、排雪を徹底してほしい。玄関前が除雪の度に雪が山積みになっている。	男	60代
283	大学生が住みやすい条件整備をしてほしい。特に遠方から来た学生に大学の授業料減免制度を作る。大学周辺にもっと飲食店、留萌のようなブックセンターを。大学～駅～市立病院直結のバスを。駅前周辺に学生寮の増設。	男	50代
284	屋内スケートリンクの新設。	男	50代
285	外国人らしき複数人が住宅地をうろついているのが不安。	男	50代
286	最近、路上にゴミが散乱しているのが目につく。	男	50代
287	警察官、自衛官の増員を願う。	男	50代
288	名寄市の人口減に対しての対策を考えてほしい。	男	70代～
289	名寄大学保育科をなぜ4年にしたのか。レベルを高くするためなのか。	男	70代～
290	安心して子どもを産み育てられる市であってほしい。	女	70代～
291	風連と合併してから名寄に住んでいる私達の生活が変わり住みづらくなった	女	70代～
292	市として特別養護ホームを増やしてほしい。安心して生きていきたい。今は子どもも同居している家族は少なく、先行に不安が多い。	女	70代～
293	私どもは頑張って名寄の住民として生活してきた誇りを持っています。	女	70代～
294	障がい者や老人に対しての福祉は必要性を感じるが、高校生等の資格取得支援を税金で支援する必要性を感じない。自分で努力して取得するからこそありがたいみがあるし、金がかからないからといって努力をしないで、何でもかんでも受けるといった事態が起きると、税金の無駄遣いを感じる。子どもの資格くらい親の収入で何とでもなるし、本当に必要な資格ならバイトでもして取得すればいいと思う。何でもかんでも支援する必要はない。	男	30代
295	都市計画税を納税しているが、居住している風連地域の公園、道路の整備が進んでいないと感じる。	男	40代
296	高齢者の多い名寄、冬期の除排雪の見直し、改善、特に交差点、排雪の回数の増加、玄関口の除雪。	未記入	70代～
297	生活には暮らしやすい街だと思うが、名寄市を有名にするものがなく、残念。観光地でもなく、観光名所もなくさみしい。名寄をアピールするため特産品をもっとPRするとか、市長や市職員がアイデアを出し合い、もう少し市の活性化を図って観光客が訪れる街づくりをしてほしい。市はここ何年も変化がない。それなりの行政しているだけだと思う。	男	60代
298	冬の市街地の交差点の排雪を行ってほしい。	男	60代
299	中途半端さに不満あり。	男	40代
300	観光客が多く訪れる活気あるまちづくりを目指してほしい。	男	10代
301	豊かな自然を守り、生かすまちづくりをしていただきたい。それが名寄の良さにつながると思います。	女	50代
302	子ども達のスポーツ振興にまだまだ力を入れるべきだと思います。	男	60代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

303	名寄市の知名度が全国、道内でも低いのでPRをもっとするべきだと思います。	男	60代
304	観光大使や他の大使をもっと活用して輪を広げる活動をする。	男	60代
305	第3セクターで新商品等を開発、販売していますが、PR不足だと思う。	男	60代
306	都市、国際交流を続けて、経済効果につながり、定着するようにもっと力を入れるべきだと思います。	男	60代
307	交通量が多く大型トラックも通る道路に歩道がなく、子どもや歩行者が危険です。徳田18線東西道路だけ歩道がない。徳田18線の8号交差点が道路の高さが違い見通しが悪く、事故も多く発生しているので信号機の設置を希望します。	女	50代
308	道路側溝が流れがなく、虫がわき、大雨の時に常にポンプがくるので整備してほしいです。	女	50代
309	色々な活動、取組の理念はあるが、現状、実際の対応はよくない。「トータル的な、1人1人に、よりよい…」のキャッチコピーは素晴らしいが内容がない。人が変わると状況も変わるのが残念である。市の取組も職員全体の意識少なく、担当者だけがご苦労されていると思う。良い担当の次は最悪な担当になってしまうのはとても残念です。このアンケートも実施したという実績だけでなく、しっかり生かしてほしい。期待しています。	女	50代
310	議員の方が視察しているようだが、何も反映されていない気がする。視察を口実に観光しているのではとってしまう。	女	50代
311	健康の森周辺、特に天文台途中の建物から名寄を見たとき芝桜がどこにいったのか、草原なのか、とにかく見苦しい。岸辺ゾーンの整備等がひどい。観光ひまわり畑だけが売りでなく、全体的手入れがあつてこそその観光地。駅前よろーなの植物はだれが決めたのか。プランターでのひまわりがかわいそう。名寄の玄関、名寄の顔ですよ。	女	70代～
312	更なる農業振興。	男	70代～
313	働く場所と育児支援。	男	70代～
314	車がなくても暮らしていける街づくりを望みます	未記入	40代
315	介護現場の人手不足が継続しています。初任者研修の負担等、策を講じてますが、追いついていない状況です。	男	30代
316	実際「福祉タクシー」を設置できないでしょうか。車いす生活を送られている方の外出機会が増えればもっと色々と活動的になれると思います。そこらへんを盛り込んでもらえると助かります。	男	30代
317	雪が多い街、道路が狭くなる。今年は悩みが多いです。	女	70代～
318	人の営みが重なって歴史、文化が築かれてきた。名寄の歴史、文化財を知らせながら大切にしていくように。浅江島公園の池は先人の心の池だ。	男	70代～
319	健康スポーツ、競技スポーツの推進に具体的に取り組む政策を。(家庭、学校、社会、教育の深い連携)	男	70代～
320	大学の国際化、海外留学生等を早急に進めるべきではないか。	男	70代～
321	街路樹が年々枯れ木、野放しなので早急に対策を。	男	70代～
322	住民の生活状況をしっかり聞き取った除排雪対策が急務。	男	70代～
323	企業誘致は難しいが、常に前面に。チャンスはあると思う。	男	70代～
324	「ひまわり」パンフレットと現実に大きな差がある。再検討を早急に。	男	70代～
325	山間地農業が荒廃しつつある。市、道、国と連携して対策を急ぐべき。	男	70代～

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

326	暴風雪の対策について、昨年末国道40号(風連～名寄)においてホワイトアウトによる事故が発生し多数の車両渋滞が起きた。よって防風柵の設置を検討していただきたい。	男	60代
327	徳田地区の子どもの人数にあった公園が少ない。そのため、道路で遊んでいて危ないことがある。通学路に歩道がないところも多い。	女	30代
328	ふるさと納税の商品を工夫してほしい。	女	30代
329	市の職員が不足していると思う。市役所や病院等人員を確保し、スムーズに対応してほしい。	女	30代
330	名寄市の施設、環境はどれも中途半端だと思います。新しい設備を作っても結局近隣の街でイベントが開催されていると思います。	女	40代
331	市長さんをお願いします。火葬場の手洗い場にジェットタオルを入れてほしいです。必ずお昼ご飯を食べるので、清潔な場所であってほしいと思います。洋式のトイレの水がなかなか出ません。よろしくお願いします。	男	70代～
332	子どもを育てていく上で、保育環境、医療が整っていないことに不満を感じる。2歳児を連れてハローワークでの職探しは大変でした。仕事についていなければ保育所では預かってもらえないと。仕事を探すための保育があってもいいと思いながら、十分な就職活動が出来ず困ったことがあった。	女	40代
333	医療費は18歳まで無料にしてほしい。	女	40代
334	高校偏差値45と知り、子どもの将来が不安でたまらない。ずっと住み続けたいと思わない。	女	40代
335	街路灯が暗すぎて、部活帰り等で子どもを夜歩かせるのが不安。	女	40代
336	油や古着回収はとてもしっかり取り組みだと思ふ。	女	40代
337	除排雪はとても素晴らしいと思う。	女	40代
338	屋内プールのある施設があればいいと思う。	女	40代
339	市立病院でカード払いが出来ないことに驚いた。ありえない。	女	40代
340	名寄市は高齢者が多い中、希望する施設に何年たっても入れないのが現状です。長年、名寄で過ごして年をとり、病気になる、デイサービスや病院に入ったとしても施設に入れなくて、地方を進められるのは悲しいことです。最後まで人間らしく安心して地元でいたいと思います。少しでも高齢者介護が安心して負担が軽減されるよう願っています。	女	70代～
341	これからどんどん高齢化社会になるため、要介護認定を受けなくても安価で支援、サービス、ヘルパーを頼めるようにしてほしい。	女	50代
342	従来のように古くなった家などは、どんどん壊して欲しい。今まで固定資産税を取っているのだから、お金がなくて壊せない人のものは市が責任を持って壊して欲しい。	女	50代
343	病院にあるようなリハビリ施設がほしい。病院だと時間的に行けない人や日曜日にしか行けない人がいる。整骨院などはたくさんあるが、リハビリにはならない。	女	50代
344	除排雪について、道路の固く締まった雪が除雪車によって毎朝家の出口前、駐車スペース前に山積みされている現状。道路の雪を私有地に雪山を作られ、市民に押し付けられている気分。固くなっているため、子どもや年寄りにはもちろん除雪困難。車もすぐに出られず、小さい子どもを連れての生活にとて不便、不親切さを感じる。転入してきた当初は嫌がらせかとも思った。除雪方法について再検討願いたい。また、除雪機を購入せざるを得なかったため、そのような対処に対する補助も検討願いたい。	女	未記入
345	子どもの医療費について、小学校6年生まで補助されていた土別市から引っ越ししてきたため、サービスの低下を実感させられている。除雪も育児も土別市の方が良かった。	女	未記入

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

346	私たち65歳を過ぎるとこれからどうなるのかわかりません。街づくりに関してはこれからの若い人たちでやっていただきたいです。	女	60代
347	道路整備、除排雪最低。	男	60代
348	高齢者や子どもたちが安心して暮らせるまちにしてほしい	女	50代
349	21区町内会に住んでいます。ほっと21の周りは道幅が狭く、利用する方の中には子どもが多く、通学で通る子どももよく見かけるが、排雪・除雪がなく、雑な感じ。ほっと21の玄関屋根の雪を職員はどうみているのか。	女	60代
350	ほっと21の広場が草だらけ。2度ほど草刈りされているが、牧草のような状況。福祉センターやサンピラーのような遊具が何かあれば遊ぶ親子や子どもが楽しめる場所になり、周りもきれいになる。夏場、管理人がほうきで少しばかり掃除しているが、煙草を吸いながら、排水溝に入れたり、丁寧な仕事には見えない。	女	60代
351	浅江島公園の付近にミニ水族館、ミニ動物園をつくってはいかがでしょう。多少予算はかかりますが、有料入館制にすれば行く先々には光が見えると思います。名寄市にはそのような施設がありません。きっと市民の皆さまも賛同してくれると思います。	男	70代～
352	除雪について、はねていくだけでなく、完全ではなくていいので、玄関前の歩道から道路まで歩けるくらいの除雪もしてもらえれば年寄りも楽です。少しでいいので。	男	70代～
353	人口減が喫緊の大きな危惧すべき問題だと思います。自然減は致し方ないことですが、最近の若者は結婚への意識が薄く、家族を持ち、家族を増やし、いろいろな意味での地域貢献への意欲が見られません。各々の選択を重視しなければなりません。今一度将来を見据えての婚活、自分たちの住む町の明るい将来性を積極的に見つめなおしていく必要があると思います。パートナーをお世話する世話好きな人たちは周りにたくさんいますよ。	女	70代～
354	このところの人口減少を見るにつれ、名寄市だけの問題ではないと思いますが、地方の市町村の今後の行く先を心から気にかけております。	女	70代～
355	道路の除雪をもう少しきちんとしてほしい	男	60代
356	町内会制度が役員だけの町内会になっている。高齢者世帯に配慮がない。女性部は敬意を感じる。	男	70代～
357	冬の生活が困難。除排雪にお金がかかりすぎる。	男	70代～
358	冬季スポーツの拠点化を図るのであれば、地元小中学生の選手への支援を手厚くすべき。団体個人を問わず、経済的な支援も必要。他市町村の事例も参考にすべき。北海道は遅れている感がある。	男	40代
359	既存施設の維持管理に目配りし、損傷の頻度軽減を図り延命。	男	70代～
360	身の丈に合ったまちづくり施策。	男	70代～
361	「防災まちづくり」大賞の受賞を無にせず、地域連帯感の絆にも反映させる継続的な取り組み(が必要)。	男	70代～
362	退職してから7年目。やっと自分の為に何かできると思っていたが、小学1年生1人、小学2年生1人の孫の面倒に追われる日々です。安心できる学童があれば良いと思っています。	未記入	60代
363	道北の中核都市として更なる発展を望みます。居住人口を上げることは難しいと思います。現在住んでいる方が安心して住み続けられるよう、特に除排雪を充実させていただきたい。	男	60代
364	名寄独自の特色あるスポーツ、イベント等で交流人口の増大を図っておられるのを実感します。更なるご活躍を期待します。	男	60代
365	里帰りして10年目に入り、高校時代のイメージが残されている部分もあり、ホッとして部分もあるが、関東地域で30年余り過ごした自分には駅前の現状には困惑している。もう少し商店街の活性化を図ってほしい。	男	60代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

366	老人たちが集える編み物教室等、手軽に寄り添うところが充実してない。長い冬の間住民が集える場所があれば良いと思う。	男	60代
367	おおげさに物事を押し進めるのではなく、無理のない方法で実施してほしい。小さな一歩から笑顔のあるまちづくりを願います。	男	60代
368	大変住みよい街です。私たち市民が市の行政に対し、各種催事、スポーツ行事に協力が足りない様に思います。	女	70代～
369	歩道の除雪について、除雪していただけるのはありがたいのですが、住宅前の高さが合わず、車の出入り、人が渡れる状態ではないので、そのことを市役所の職員に伝えて直していただこうとしたところ、電話口で「一軒一軒対応していたら市の予算がパンクする」とか「いちゃもんつけるな」等、とうてい大人の会話とは思えない言動が返ってきました。きちんと市の職員の自覚教育をしてほしいと思います。	男	50代
370	市道の整備をもっと充実してもらいたい。防塵舗装を逐次完全舗装に。特に大型排雪車両が往来する簡易舗装道路は傷みが著しい。優先的に対処し、住民の生活環境を守ってほしい。	男	60代
371	商店街の雪なげ(屋根)な道路を狭くしているが、排雪は個々でしないのでしょうか。除排雪を市でもすぐに狭くなり、運転しにくい。	女	30代
372	国道とか広い道だけではなく、一般の道の排雪の回数を増やしてほしい。近所は今シーズン1回しか来ていません。	女	30代
373	市立病院小児科の看護師の態度が悪かった。子どもや親にも個人情報を出し、嫌な思いをした。スタッフ不足なのかもしれないが誰でも雇用するのはおかしいと思う。今後雇用する際は人をしっかり見てほしい。	女	30代
374	市の催事は早いお知らせ、スピードがほしい	女	70代～
375	このまちの大きな産業は農業だと思います。農家のお嫁さん対策も実績が上がっているようですが、出会いがないと始まらないことで、結局はご縁なのでしょうけど、今後お願いしたいことです。	女	70代～
376	今、どの企業も人材不足と聞きますが、切実な問題ですね。戸数も人口も減少し、子どもの姿や声がない淋しい地域ですが、転入してこられた方々もいて嬉しいこともあります。車の通りも少なく、静かで空気もきれいで良いところです。	女	70代～
377	高齢となり、免許証の返還も先が見えてきています。深名線バスも通っていますが、谷内科クリニック近くにバス停があれば助かります。今でも市立病院前から歩いている方もいます。地理的に無理とは思いつつ。	女	70代～
378	60歳以上の方々の活躍を望むのと、子ども達の未来への支援を惜しまず、5年10年先の予測を立てて行動に移すことが不可欠と感じています。埋もれた人材の発掘と無駄を減らす努力が求められると思っています。	女	60代
379	このまちのことを少しでも知ろうと市内循環バスに乗りしてみました。改善の余地はありそうです。	女	60代
380	中心市街地の活性化がぜひ必要であり、計画的に進めることが望ましい。	男	70代～
381	公共施設など全体としては整備が行き届いていると思うが、あまりにも分散が大きいと思う。	男	70代～
382	徳田地区の大型商店などのすでに完成したもの、またこれから新しく整備されるものなど、周囲の交通網の整備など利便性を高める必要がある。	男	70代～
383	市全体のマスタープランが市民に理解されていないように感じます。全体的な方向性をちゃんと年度毎に示し、完成形の全体像が見えるとわかりやすいです。	未記入	30代
384	高齢者の独居世帯が今後も増加すると思われそうですが、それらに対する取組(定期訪問や住環境へのサポート等)について、市からもう少し情報を発信してほしいと思います。	女	50代
385	国道40号線にかかる歩道橋(南小、スポセン方向へ抜ける)について、撤去または補修できないのでしょうか。実際利用してみると、子どもが集団で通った時に何かあったら、と思うほど老朽化していて怖いです。	女	50代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

386	町内会活動において若手役員のなり手がなく、高齢者によりなんとか運営している状態です。私どもの町内に市の職員が数名いますが、全く協力いただけない状態です。退職した職員は2名程高齢ですが頑張っております。現職の方は地域と行政の在り方に意識が薄いのではないかと。	男	70代～
387	名寄公園の整備をちゃんとしてほしいです。池はゴミだらけ、子どもが遊ぶところはアリだらけ、草は伸び放題です。	男	20代
388	紙のごみを出す日が月1回では少ないです。月2回にしてほしいです。	男	20代
389	市の行政サービスに携わる人で対応が乱暴な人がいて話にならない。もう少し市民の気持ちを考えて話すよう、話し方を指導してほしい。	女	50代
390	流雪溝が増えるといいと思います。道幅の確保、冬の運動不足解消につながるのでは。	女	60代
391	そもそも役所の皆様がこの市のことをどう思っているのか。このアンケートに目を通してあなたのことですよ。	女	40代
392	名寄市には長く在住しています。昔は人が多かったこともあり大変賑やかなまちだと感じておりました。しかしながら、ここ最近は子どもの数も減り、全体的にさみしい感じがしています。	男	40代
393	名寄市の大きな財産の1つが自衛隊でしょう。これは人口減少に歯止めをかけているものですし、子どもが生まれる世代が生活しているという点が非常に大きいと思います。しかしながら自衛隊は国の政策によって増減するの一定程度の名寄市への貢献は期待できますが、そればかりに頼っていてはどうなるかわかりません。	男	40代
394	名寄市の大きな財産の1つは大学です。札幌から北に向かう人の多くが名寄の市街地で突然若い人が増えることに驚くと言います。名寄市立大学の存在は名寄市の活性化に大きく貢献していると言えるでしょう。ただ、私は、名寄市は大学の存在をうまく生かし切れていないのではないかと考えるのです。せっかく若者がたくさん集合しているので、もっと大学生が参画して継続的に行うようなイベントとかを市と商工会議所と学生が共同で何か行えばいいと思います。大学生は学びに来ているわけですが、せっかくこの名寄というまちに来たのに勉強だけして卒業して帰っていく、これを繰り返すだけでは卒業した学生は2度と名寄に遊びに来ません。名寄に来てよかったと思うようなイベントを開催すべきです。 イベントと言えば名寄祭りです。現在名寄祭りは8/4～8/6で開かれています。まずはお祭りの日をずらしませんか。その時期は定期試験期間です。学生は勉強のために祭りにほぼ参加できません。7/20前後に移して大学祭と合同で行うとか。大学際には芸人やアーティストも来ます。それらを名寄祭りと合わせたものにすれば大物芸能人が呼べるのではないのでしょうか。 次に冬、雪フェスです。これも定期試験期間中です。国際雪像コンテストが行われていますが、他の地域の学生が参加しているにもかかわらず名寄の学生は参加していません。やはり名寄の学生が参加できるような日程に変更していくべきです。1/20前後でしょうか。 学生を利用し、学生を楽しませる。それは長い目で見れば名寄をもう一度訪れる人を増やすことにつながります。学生へのケアはとても大切です。	男	40代
395	若い子育て世代は共働きも増えてきていると思うので、保育士確保、児童支援員確保は必須課題だと思われる。就業時間、賃金等の職場環境の改善が必要なのではないかと。	女	40代
396	冬道もさることながら、夏場でも通学路にあたる歩道に車が駐車してあったりと、整備されているとは言い難い。	女	40代
397	この冬の鉄道の状況は特にひどく、公共交通機関の確保は課題なのではないかと。	女	40代
398	エンレイホールやよろーな、文化センターなどで学生が勉強している姿を見かけるが、図書館を立て直すときに、学習部屋の拡充を図っていただけたらいいと思う。	女	40代
399	田舎には田舎の良さがある中、都会でも生きていけるスキルを付けるために小中学校の教育は重要だと思うので、ここに力を入れてもらいたい。情報通信ネットワーク、教員増員、手厚い指導が必要だと思う。カーリング女子が言っていた「この地域でよかった」「この地域だから出来た」と名寄の子どもたちにも感じてもらいたい。	男	40代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

400	名寄の顔というべき中心街の再開発が課題。個人レベルでは到底無理なことであり、行政が中心になって統一感を持った建物にするとか、商業施設を呼び込むとか、中高生を含む若者にどんどん意見を聞いてもらいたい。年配者はついつい保守的になりがち。郊外の買い物客を中心部に呼び込み。駅前の「よろーな」だけでは活性化は図れない。一体感をもった流れが不可欠と思います。	女	60代
401	移住して初めて個人商店に入るのは勇気がいる。風連商工会のスタンプラリーのように気軽に店に入る機会が、名寄の街中にもあるといいなと思います。地域のお店の利用者が増えてほしいです。	女	30代
402	こども園に子どもが通っているが、とてもすばらしい保育をしてもらっている。しかし、先生方の労働時間や子どもへの愛情によって支えられていると思う。給与や労働条件など待遇をもっとよくしてもらいたい。そして保育士を希望する人がもっと増えてほしいと思います。先生方が厳しい環境で働いていると結局は子どもにしわ寄せがくるので。幼児教育に力を入れてほしい。	女	30代
403	学校給食がすばらしいです。地場食材を使っていておいしいです。今後も安い業者に委託するのではなく、質の高い食育を続けていただきたいです。	女	30代
404	保健センターや市立病院産科の助産師等、有資格者が多く、専門性がある方が多く、安心感があります。子育てするうえで心強いです。	女	30代
405	移住してきた若い人が地域づくり、町内会に関われるといいなと思います。	女	30代
406	冬季スポーツ支援、市立大学で若い人がまちにいること、ファミサポ等々、市職員の方々のご尽力に感謝しています。	女	30代
407	年寄りばかり増えて大変です。若い人たちがもっと増えて暮らしやすいまちになるといいなと思います。若い人たちが札幌などに行ってしまうのもっと名寄で働くところがあるといいと思います。	女	70代～
408	子どもを持つ親として、とても住みにくい。産婦人科は市立病院しかなく、大変混雑していて患者負担は大きい。小児科も同様である。また、乳幼児医療控除も小学生未満に関しては入院、通学共に無料なのに小学校入学後は入院のみとなるのは負担が大きすぎる。保育園や幼稚園も足りない。	女	20代
409	中心市街地に崩れそうな建物があるのは危険。活性化が図られているとは思えない。中心市街地に駐車場がほとんどない。冬は雪だらけで何の魅力も感じない。	女	40代
410	ひまわり畑の規模が小さく、あまり魅力がない。看板のようなひまわりと星空の写真はどのアングルでしょうか。合成なのでしょうか。	女	40代
411	きたすばるで見る星空は良いと思いますが、他で見る場所はあるのでしょうか。クマが出そうだし、街の明かりできれいに見えないと思う。	女	40代
412	名寄の素晴らしい風景、星空やサンピラーだけではありません。名寄の写真展をやってみてはどうでしょう。そしてSNSを利用して写真好きの目にとまれば、写真家が集まることでさらに広がっていくのではないのでしょうか。	女	40代
413	周辺地域の医療も担っているなら駐車場問題をどうにかすべき。第2駐車場以外の駐車場も満車、路上駐車の多さ、冬はそのせいで道路も狭くなり危険。立体駐車場など検討してほしい。	女	30代
414	乳幼児だけでなく、小児科にかかる医療費助成の年齢をもう少し拡大してほしい。	女	30代
415	冬の除排雪について、日中の車の混雑する時間帯にするのはやめてほしい。渋滞が起き、それによって迷惑することが何度もあり、時間を変えるか、除排雪情報を周知すべき。	女	30代
416	市立図書館を早く新しくしてほしい	女	30代
417	中心市街地にも高齢者等の活動が出来る施設や交流の場をつくり、病院や買い物だけでなくそこを利用し、元気に暮らせるまちづくりを。	女	60代
418	JRの存続と利用しやすい交通網の整備を。	女	60代
419	縦割ではなく、行政、民間、市民が一体となったまちづくり、人づくりが出来ればいいと思います。行政だけに頼らずみんなで頑張りましょう！	男	30代

総合計画(第2次)中期計画策定に向けたアンケート結果

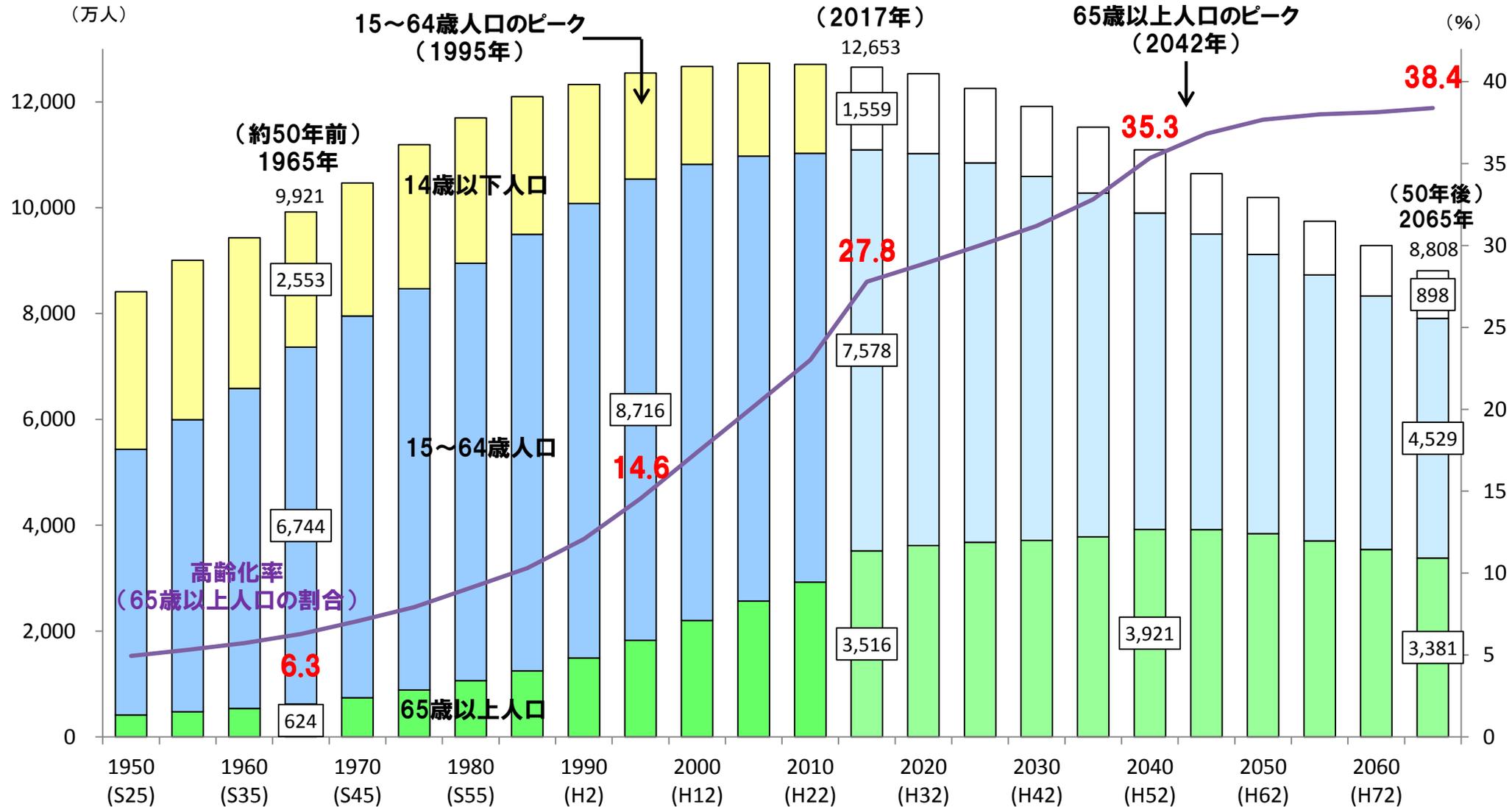
420	体力作りの為に温水プールがあればいいと思う。ケガのリハビリにも使えるし、子どもプール教室に通年で通う事で体力向上にもなり、良いと思います。	男	30代
421	市内バイパス付近をもっと活性化した方がいいと思う。将来旭川～稚内となった場合に、名寄に人が寄ってくれるようなものを作ってアピールしていかないと、どんどん旭川に行く人ばかり増えてさみしくなると思います。	男	30代
422	名寄市でまた生活がしたい。大きな発展に協力したい。名寄にお世話になったので恩返しをしたい。名寄で生活したい。	男	50代
423	雪が多く冬の長い名寄で、手軽で安価に多種の器具を使って運動が出来るような施設が何箇所かあればいいと思います。	女	60代
424	西條やイオンなどのスーパーにゆうちょ銀行のキャッシュコーナーがあればとても助かる。	女	60代
425	こちらにきてアパート、スーパーのトイレにウォシュレットがついていない所があり、不便さを感じました。	女	60代
426	スポーツなどに力を入れるなら、スポーツセンターをもう少しきれいにした方がいいと思う。利用する者として、トレーニング室はクモの巣だらけで特に天井や窓枠がひどい。あの状態でジャンプ選手を受け入れているのは名寄市として恥ずかしい。スポーツに力を入れるならまず環境を見直してほしい。掲示板も相当古いものが掲示しており、職員は改善する気がない。向上心のある人材を採用してほしい。	女	40代
427	地場産品に魅力があるにも、アピールが少ない。アピールの仕方を考え、全道・全国にアピールしてほしい。	男	50代
428	災害意識が少なく、防災の日をもっと大々的に活用し、活動しなければならないと思う。	男	50代
429	40歳以上でも正社員として働ける職場を増やしてほしい。年収が低い独身者でも住みやすい市にしてほしい。	女	40代
430	名寄は家賃が高い。	女	40代
431	とても小さいことだが、古紙類の改修を月2回にしてほしい。月1回だと古紙が多くなりすぎて家の中の保管場所がパンパンになる。	女	20代
432	名寄庁舎の建て替えを希望します。	女	60代
433	不要になった家屋の解体にも助成金があると良いと思います。	女	70代～
434	エンレイホールについて、ステージ、ホールとも小さいのは残念です。	未記入	70代～
435	コンサートホールが小さい。ステージも小さい。	女	40代
436	自転車に乗るのですが、とっても道路が悪いです。	女	70代～
437	冬期間の除排雪問題で、市民生活への思いやりがなされていない。バス路線・通学路ばかりで生活道路の対応がおろそかになっている。	男	50代
438	高齢者福祉の充実	男	20代
439	夏季スポーツの振興	男	20代
440	スポーツ合宿誘致を推進している割にはピヤシリ体育館等の体力強化用マシン等が充実しているとは思えない。プレハブでも広くし、シャワー設備の充実を図る等、隣接の温浴施設と一体感のある取組をアピールできるようにしては。	未記入	60代
441	九度山登山道も整備し、散歩気分第2リフト付近まで行き、手軽に登下山できるよう、第2リフト付近に小休憩所を整備。熊対策等も含めて市民の山を望む。	未記入	60代

# 将来人口推計関係

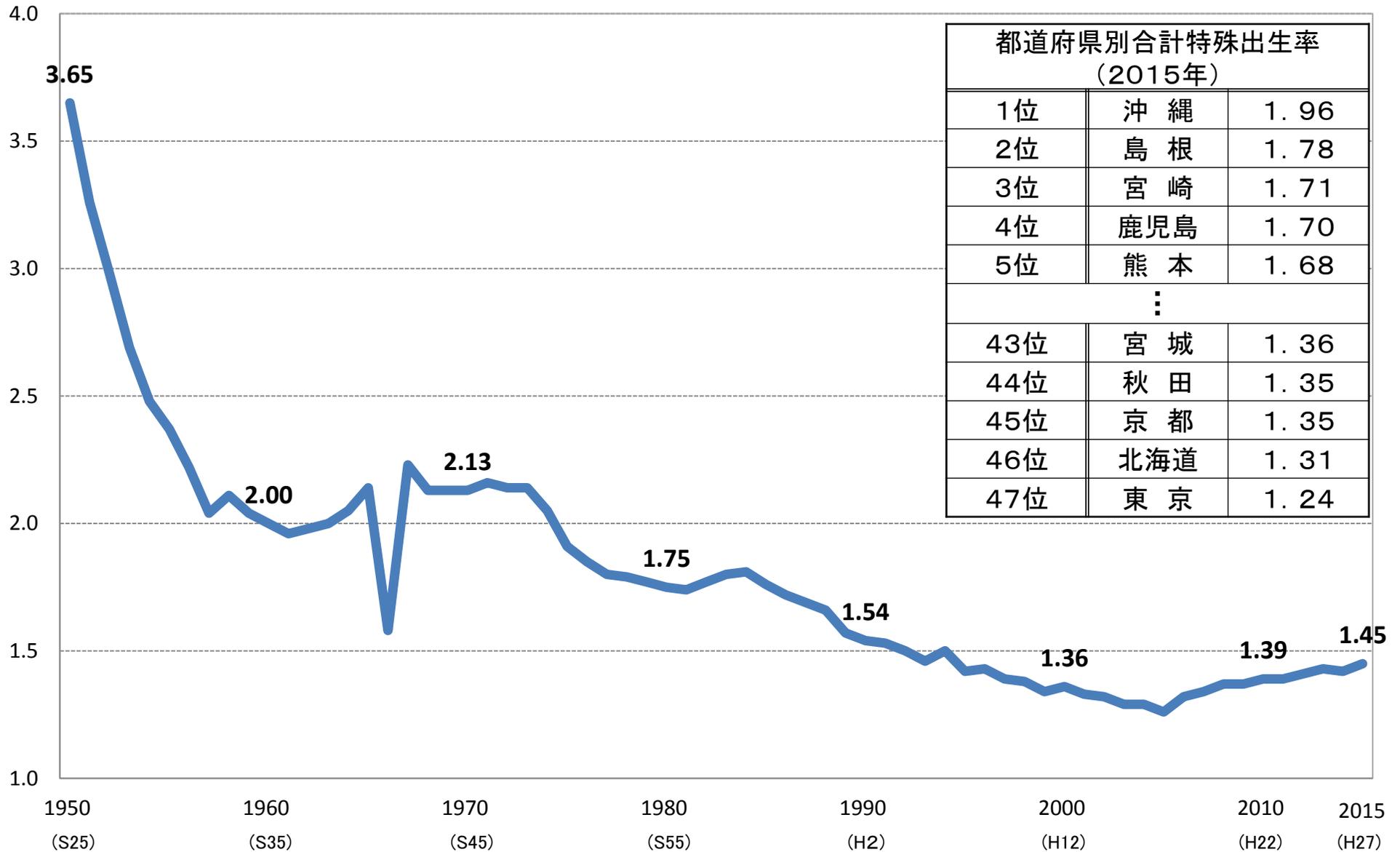
名寄市総合計画審議会  
事務局説明資料

# 少子高齢化の進行

○ 我が国は、人口に占める高齢者の割合が増加する高齢化と、出生率の低下により若年者人口が減少する少子化が同時に進行する少子高齢化社会となっている。

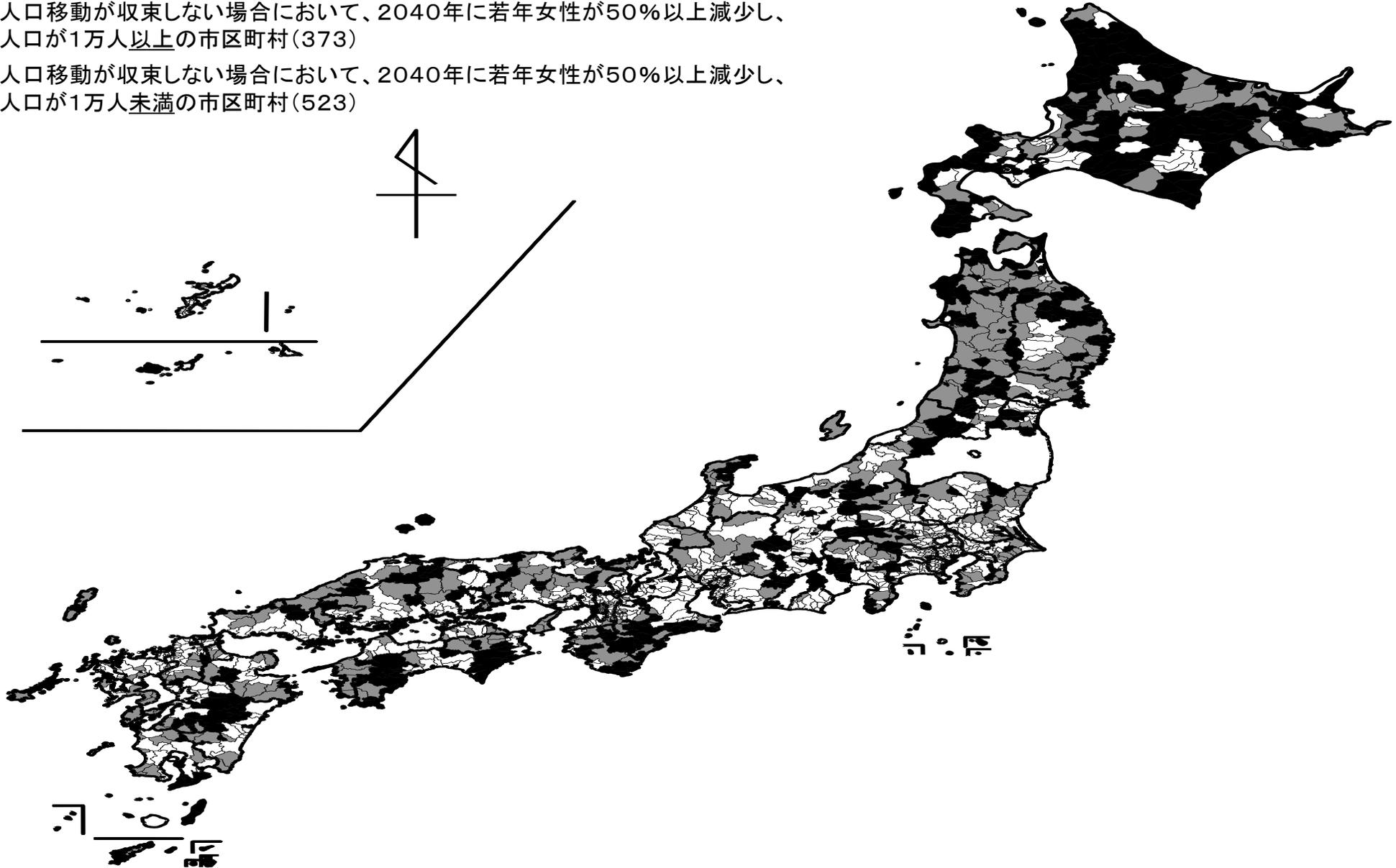


# 合計特殊出生率の推移



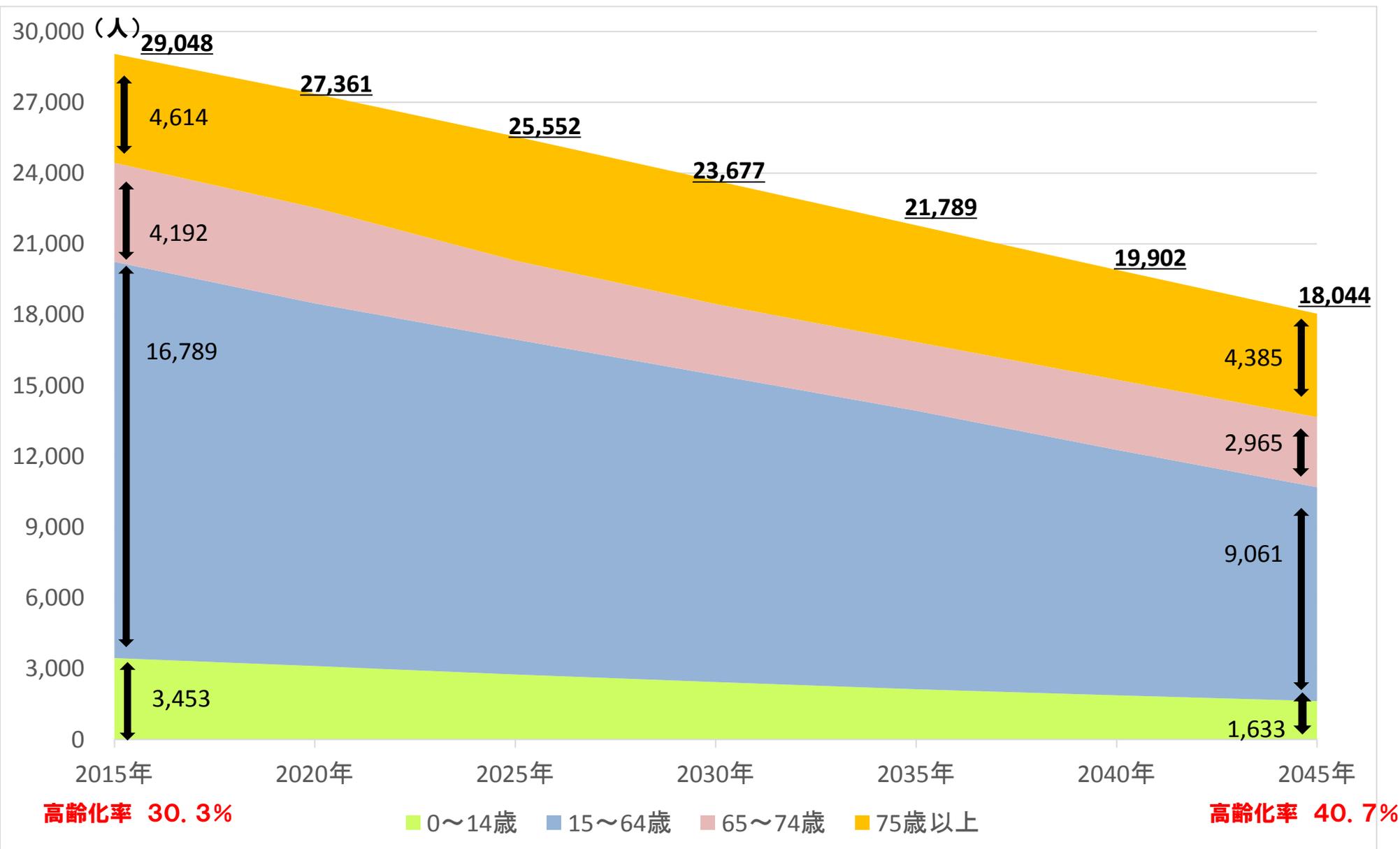
# 今後の人口減少の見通し(消滅可能性都市の分布)

- 人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人以上の市区町村(373)
- 人口移動が収束しない場合において、2040年に若年女性が50%以上減少し、人口が1万人未満の市区町村(523)

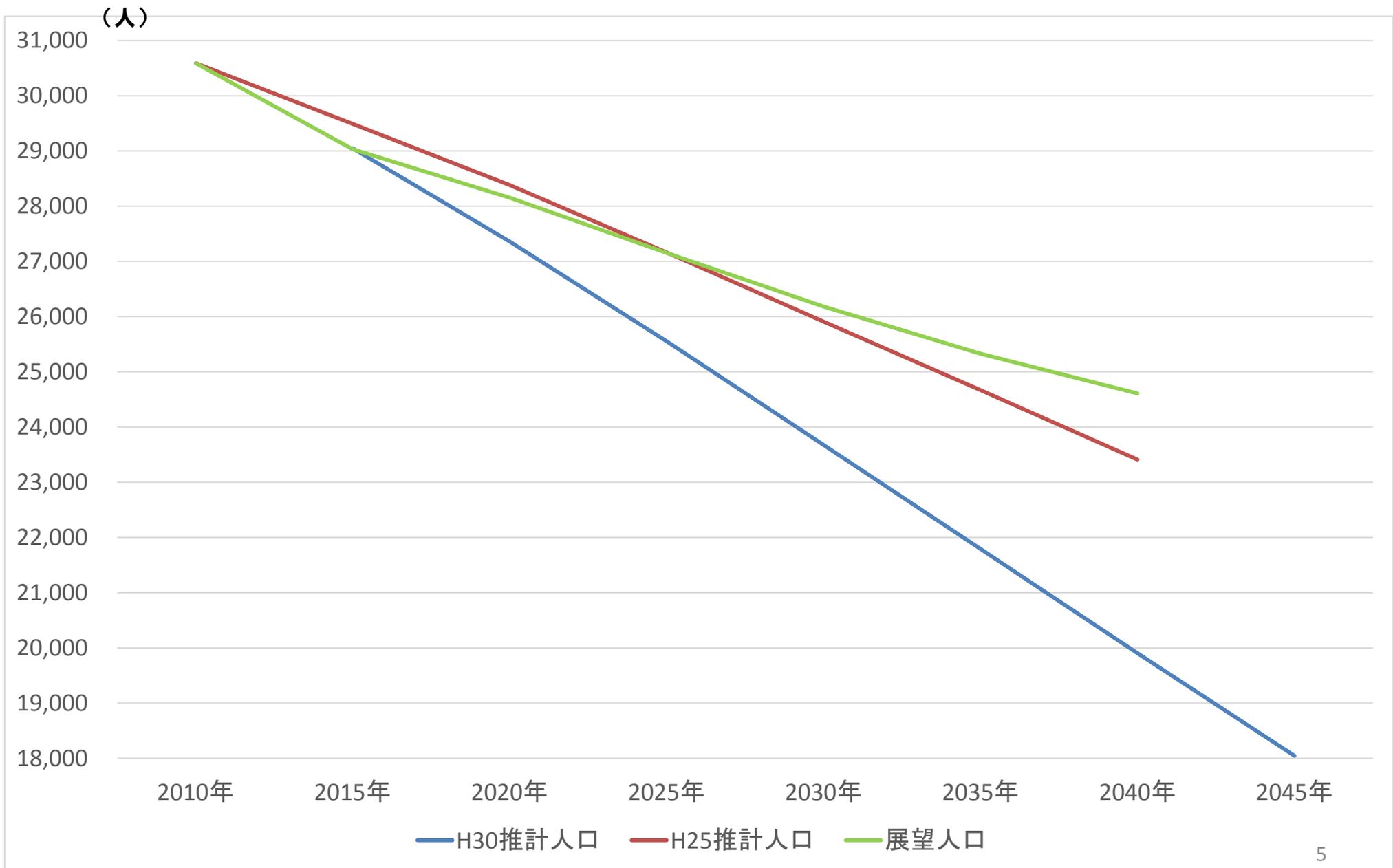


※ H25推計に基づく資料

# 名寄市の人口推計（H30.3社人研推計）



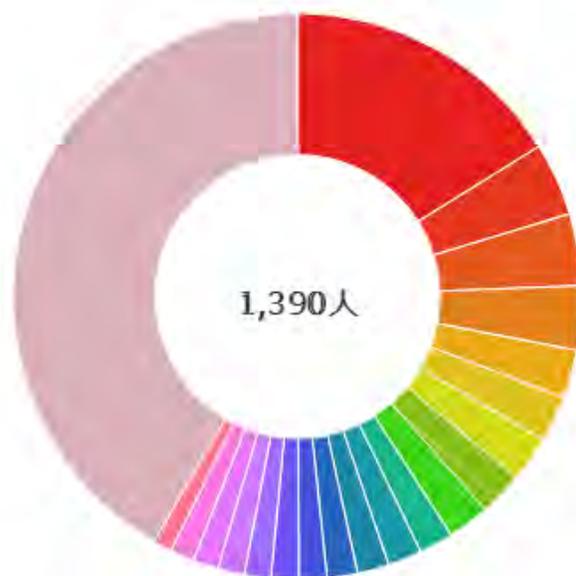
# 前回推計及び人口ビジョン展望人口との比較



# 北海道名寄市 From-to分析 (定住人口) 2016年

## 転入数内訳

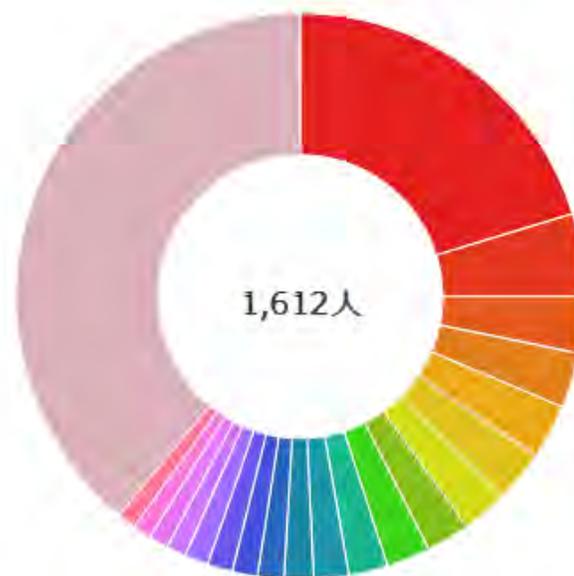
総数



- 1位 北海道旭川市 224人 (16.12%)
- 2位 北海道札幌市南区 58人 (4.17%)
- 3位 北海道士別市 57人 (4.10%)
- 4位 北海道千歳市 51人 (3.67%)
- 5位 北海道稚内市 38人 (2.73%)
- 6位 北海道美深町 37人 (2.66%)
- 7位 北海道札幌市中央区 36人 (2.59%)
- 8位 北海道札幌市豊平区 35人 (2.52%)
- 9位 北海道札幌市北区 33人 (2.37%)
- 10位 北海道北見市 27人 (1.94%)

## 転出数内訳

総数



- 1位 北海道旭川市 327人 (20.29%)
- 2位 北海道札幌市中央区 76人 (4.71%)
- 3位 北海道恵庭市 52人 (3.23%)
- 4位 北海道札幌市北区 51人 (3.16%)
- 5位 北海道千歳市 50人 (3.10%)
- 6位 北海道札幌市豊平区 47人 (2.92%)
- 7位 北海道札幌市白石区 43人 (2.67%)
- 8位 北海道札幌市南区 40人 (2.48%)
- 8位 北海道札幌市東区 40人 (2.48%)
- 10位 北海道士別市 36人 (2.23%)

## 名寄市総合計画審議会 スケジュール(想定)

年度	月	庁内・事務局検討事項	策定審議会	議会日程・その他
29	2	○アンケート調査検討・実施		
	3	○アンケート結果とりまとめ		
30	4	○策定審議会委員について ○第1回審議会について ○検討スケジュールについて ○総合計画中期計画の策定に向けた基本的な考え方について	○第1回審議会(26日) 〔 ・委員委嘱 ・役員選出 ・諮問 ・検討スケジュール ・総合計画中期計画の策定に向けた基本的考え方について 〕	
	5	○重点プロジェクトについて ○団体との意見懇談会について	○第2回審議会(中旬) 〔 ・総合戦略検証について ・行政評価について 〕	○団体との意見懇談会(下旬)
	6	○中期基本計画案について	○第3回審議会(上旬) 〔 ・行政評価について 〕 ○第4回審議会(下旬) 〔 ・重点プロジェクトについて ・主要施策KPIについて 〕	○第2回定例会
	7	○中期基本計画骨子(素案)について	○第5回審議会(上旬) 〔 ・中期基本計画について 〕 ○第6回審議会(中旬) 〔 ・中期基本計画について 〕	
	8	○総合戦略変更について	○第7回審議会(上旬) 〔 ・中期基本計画骨子(素案)について 〕 ○第8回審議会(下旬) 〔 ・総合戦略変更について 〕	
	9	○中期実施計画の検討・調整		○第3回定例会
	10	○中期実施計画の検討・調整		●パブリックコメント(30日間) 
	11	○中期基本・実施計画について  ○予算編成作業開始	○第9回審議会(上旬) 〔 ・中期基本計画答申案について 〕 ○総合計画審議会から答申	
	12			○第4回定例会

名寄市総合計画審議会 委員名簿

資料 4 - 2

(五十音順、敬称略)

	氏名	団体名等	役職	出欠
1	東 則 良	連合北海道名寄地区連合会	名寄地区会長	○
2	伊 藤 美和子	FMなよろ	局長	○
3	今 井 利 憲	北星信用金庫	地域振興部長	○
4	扇 谷 茂 幸	名寄商工会議所	専務理事	×
5	扇 谷 みづき	公募	市立大学社会保育学科2年	×
6	岡 川 進	風連商工会	事務局長	○
7	栗 原 智 博	名寄市表彰審議会	会長	○
8	今 野 聖 士	名寄市立大学	講師	○
9	齋 藤 さおり	消費生活センター	専門相談員	○
10	定 木 孝 憲	名寄商工会議所青年部	H28会長	○
11	佐 藤 みゆき	名寄市立大学	教授	○
12	佐 藤 由 香	JA道北なよろ女性部智恵文支部	部員	○
13	白 井 慶 子	名寄市幼児教育・保育連携協議会	会長	○
14	関 朋 昭	冬季スポーツ 学識経験者	委員	○
15	高 谷 恵美子	固定資産評価審議委員会	委員	○
16	田 中 英 彰	上川北部森林組合	参事	○
17	千 葉 未 久	公募	市立大学栄養学科2年	×
18	寺 尾 導 子	男女共同参画推進委員会	副会長	○
19	寺 島 香	都市計画審議委員	委員	○
20	中 館 孝 彰	住宅マスタープラン策定委員	委員	○
21	中 村 雅 光	町内会連合会	町連会長	×
22	畑 中 覚 是	公募		○
23	林 雅 裕	名寄市校長会	会長	○
24	深 井 康 邦	国民健康保険運営協議会	委員	○
25	村 上 清	JA道北なよろ	代表理事専務	○
26	森 興 市	聴覚障害者協会名寄支部	支部長	○
27	山 本 達 朗	名寄市立大学	講師	×
28	結 城 佳 子	名寄市立大学(コミュニティーケア教育研究センター)	センター長	○
29	吉 田 直 純	名寄青年会議所(JC)	理事長	○
30	若 槻 五 郎	名寄市文化協会	会長	×

## 総合計画審議会（第1回）事務局説明概要

### 1. 中期計画策定に向けた基本的考え方について

総合計画（中期）は、総合計画（前期）で定めた基本構想を引き続き土台とし、基本計画の項目立ても引き継ぐ（資料3-1参照）。

予定する変更点としては、

- ・基本計画（中期）は、各分野の目指すべき方向性を、数値目標を用いることなどによって、より端的にわかりやすく示す（資料3-2参照）。
- ・併せて策定する実施計画は、個別施策のより詳しい内容やロードマップを示す（資料3-3参照）。来年度以降、この実施計画をローリングすることで、進捗管理を行う。
- ・重点プロジェクトについては、前期計画ではそれぞれ3つの基本目標からピックアップして構成しているが、プロジェクト趣旨に合わせてどの基本目標の事業も重点プロジェクトの事業に選べることにする。

（例：基本目標2の福祉分野も経済元氣化に重要、など）

「参考資料」は内閣官房が作った、戦略の策定・進捗管理のモデルを図式化した資料。人口動態などまちの現状を分析し、指標を立てて戦略化し、地域とともに検証・見直しを行いながら実行していく。

### 2. 市民アンケート結果について（資料3-4）

今回はこれまでの全戸配布と異なり、無作為抽出で行った。様々な分野につき、厳しい意見もあるが、市民の生の声として、これらも参考にしながら、計画づくりを行っていく。

回収率が伸びないのは、回答しても仕方ないと思われることもあるかもしれない。やりっぱなしのアンケートにしないことが大事であり、5月号の広報から、毎回テーマごとに、頂いた意見に回答するコーナーを設ける。

### 3. 将来人口推計関係（資料3-5）

3月30日に社会保障・人口問題研究所の最新の地域別将来人口推計が公表された。前回推計においては、日本全体で急速に少子高齢化・人口減少が進む中で、名寄市は大学・病院等の影響により比較的人口減少が緩やかな自治体とされ、いわゆる増田レポートの「消滅可能性都市」とはならなかったが、今回推計では、特殊要因が剥落し、厳しい結果となっている。

### 4. 次回（第2回）について

次回は大学や冬季スポーツ拠点化の事業につき説明し、評価頂く予定。